

松本烝治関係文書目録

国立国会図書館憲政資料室

2010年10月

【凡例】

- ① 記述項目は次のとおり。資料番号、タイトル、種類、作成者、宛先、作成年月、数量、記述法、内容等、備考、添付物。
- ・書簡、葉書のタイトルは発信人とした。
 - ・種類は、書簡、葉書、書類、写真、雑誌、新聞、冊子、封筒、包装 等にわかれる。
- ② 構成は次のとおり。1.松本丞治書簡、2.松本丞治宛書簡、3.第三者間書簡その他、4.学生時代、5.東京帝国大学教官時代、6.留学時代、7.商工大臣時代、8.立法関係、9.憲法関係、10.追放関係、11.土地関係、12.富裕税関係、13.居宅関係、14.日記・手帳、15.履歴関係、16.親族関係、17.証券・債券類、18.写真類、19.書籍・冊子・折本・色紙・その他、20.封筒・包装・メモ類
- ③ 書簡の配列は次のとおり。
- 1、松本丞治書簡は宛先の五十音順に配列し、さらにその中を年月日順に並べた。
 - 2、松本丞治宛書簡は発信者の五十音順に配列し、さらにその中を年月日順に並べた。
 - 3、第三者間書簡その他は発信者の五十音順に配列し、さらにその中を年月日順に並べた。
- ④ 明治 38～42 年の留学中の日記、旅行記等は、14.日記・手帳ではなく、6.留学時代に置いた。
- ⑤ 15.松本丞治履歴関係は、松本丞治没後に作成された諸資料も含む。
- ⑥ 16.親族関係は、-1 松本荘一郎関係、-2 松本千関係、-3 川上俊彦関係、-4 その他親族関係、に分けた。
- ⑦ なお、2.松本丞治宛書簡、3. 第三者間書簡その他の中には、松本丞治の親族からの発信等が数多く含まれる。これら親族のうち主な者と松本丞治との関係は以下のとおり。(文中の松本は松本丞治)

松本荘一郎＝松本の父

松本銀子＝松本の母

松本千＝松本の妻、小泉信三の姉

田中峯子＝松本の長女、夫は田中耕太郎

松本正夫＝松本の長男、妻は川上俊彦の娘の清子

松本義男＝松本の次男、早逝

松本義夫＝松本の孫

小泉千賀＝松本の義母

小泉信三＝松本の義弟

佐々木信子＝松本の義妹、旧姓小泉、夫は佐々木修二郎

横山勝子＝松本の義妹、旧姓小泉、夫は横山長次郎

川上俊彦＝松本の長男(正夫)の義父

*本目録は、憲政資料室が安原徹也氏(東京大学大学院人文社会系研究科博士課程)に依頼して作成したものである。

目次

○（ ）内は資料番号

【書簡の部、合計 395 点】

1.松本丞治書簡、169 点(1~169).....	p.1
2.松本丞治宛書簡、143 点(170~312).....	p.20
3.第三者間書簡その他、83 点(313~396).....	p.35
13.居宅関係、8 点(579~586).....	p.66
14.日記・手帳、22 点(587~608).....	p.67
15.履歴関係(松本丞治没後に作成された諸資料も含む)、 79 点(609~688).....	p.69

【書類の部、合計 581 点】

4.学生時代、22 点(397~418).....	p.44
5.東京帝国大学教官時代、3 点(419~421).....	p.46
6.留学時代、56 点(422~477).....	p.46
7.商工大臣時代、15 点(478~492).....	p.52
8.立法関係(簡易生命保険法、会社法)、4 点(493~496).....	p.54
9.憲法関係、6 点(497~502).....	p.54
10.追放関係、5 点(503~507).....	p.55
11.土地関係、60 点(508~567).....	p.56
12.富裕税関係、11 点(568~578).....	p.65
16.親族関係、合計 43 点(689~731)	
-1 松本荘一郎関係、5 点(689~693).....	p.78
-2 松本千関係、21 点(694~714).....	p.78
-3 川上俊彦関係、13 点(715~727).....	p.81
-4 その他親族関係、4 点(728~731).....	p.82
17.証券・債券類、7 点(732~738).....	p.83
18.写真類、186 点(739~924).....	p.84
19.書籍・冊子・折本・色紙・その他、48 点(925~972).....	p.99
20.封筒・包装・メモ類、6 点(973~978).....	p.103

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
書簡の部										
1. 松本丞治書簡										
1	松本丞治	葉書	松本丞治	海老原兵太郎、松本千	明治39年9月13日	1 枚	鉛筆	ベルリンより近況報告。「今日市長ノ招待会あり。」村上隆吉(農商務官僚)より「奥さん万歳！」との一筆あり。	年月日は消印より。	
2	松本丞治	封筒	松本丞治	高田友吉	昭和18年10月7日	1 枚	ペン	封筒のみ。	年月日は消印より。	
3	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治38年8月14日	6 枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた8月5日～14日までの日記一綴。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「明治三十八年九月十八日御受取」と記載。	
4	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治38年11月4日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。	封筒あり。年は消印より。	
5	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治38年12月2日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。	封筒あり。年月日は消印より。	
6	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治38年12月18日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。	封筒あり。年は消印より。	
7	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年1月4日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。送金の依頼。	封筒あり。年は消印より。	
8	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年1月23日	2 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。ベルリン転学の予定。送金の依頼。	封筒あり。年月日は消印より。	
9	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年2月14日	2 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。千に勉学の勧め、私教師雇い入れ。4月よりベルリンに転居。	封筒あり。年月日は消印より。	
10	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年3月5日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。シエークスピアの薦め。	封筒あり。年月日は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
11	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年3月18日	5 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。英語学習の勧め。生い立ちについて。「在邦の天子になると云ふ様な考は無くなつたが、天皇陛下の下に於て日本を指揮し支那を併呑する位な考は大学時代位まであつた」。夫婦の馴れ初めについて。	封筒あり。年月日は消印より。	
12	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年4月10日	4 枚	ペン	ボンより近況報告。様子伺い。送金の依頼。ベルリンでの生活費について。「川名、石坂氏ノ話ニテハーケ月四百五十マーク位ハイルトノコト」。	封筒あり。年月日は消印より。	ペー トー ベン のチ ケット1 枚
13	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年4月16日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。「伯林到着後日本食、日本ノ読物、日本人ノ友達ニ不自由ナク…」。	封筒あり。年月日は消印より。なお、封筒裏に「伯林日記、第一、三十九年五月廿日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	
14	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年4月30日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。岡野先生著書礼状の件。千の誤字修正等。	封筒あり。年月日は消印より。なお、封筒裏に「伯林日記、第二、三十九年六月四日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	
15	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年5月24日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。語学教師選定の件等。	封筒あり。年月日は消印より。なお、封筒裏に「伯林日記、第三、三十九年六月廿日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
16	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年7月4日	2 枚	ペン	ベルリンより留学任命の件につき指示。「留学の任命はこちらの懇願に依り御請けのせられたる事は如何なる場合にもし度くなし、今迄懇請運動によりて何事をもなしたる事なく、且、大学教授と為らざれば飯の食えぬ人間ではなき積なればなり」。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「明治三十九年八月十二日」と記載。	
17	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年8月5日	3 枚	墨書	ベルリンより近況報告。松本の今後の進路について。「余ノ性質ハ昔ヨリ勉強嫌ニテ到底学者ニハ向カス」、「新領土ノ民政ハ愉快ナル事業ニテ今ヨリ之ニ従事見習スルモ遅シトセス」。	18の封筒に同封。年は消印より。	
18	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年8月8日	3 枚	墨書	ベルリンより近況報告。留学任命の件、牧野夫人逝去の件、岡野先生結婚の件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第五、三十九年九月十一日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	
19	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年8月18日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。バルチック沿岸～スウェーデン～コペンハーゲン～ロストック～キール～ハンブルヒ～プレーメンを巡る旅程につき報告。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第六、三十九年九月」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	
20	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月20日	1 枚	ペン	シュテッティンより近況報告。		
21	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月20日	1 枚	ペン	近況報告。「午前十一時ステチン発、此船ニテヘリングスドルフニ向フ。今夜ハ同地ニ宿泊シ明日瑞典ニ赴クヘシ。」	年月日は消印より。	
22	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月20日	1 枚	ペン	ヘリングスドルフより近況報告。「午後三時此海水浴場ニ着。」	ヘリングスドルフの海水浴場の絵葉書。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
23	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月21日	1 枚	ペン	近況報告。「今朝一里半許急行シテ此所ニ来ル、山上ヨリ海ノ眺中々ヨシ、三時ヘリングスドルフ発ノ筈。」		
24	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月21日	1 枚	ペン	近況報告。「午後三時十分、此船ニテヘリングスドルフヲ発ス、」 「晩ニサスニワン着、瑞典船ニ乗り換ヘ夜半発、瑞典ニ向フ」	年月日は消印より。	
25	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月21日	1 枚	ペン	サスニッツより近況報告。	年は消印より。	
26	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月22日	1 枚	ペン	スウェーデンより近況報告。「六時少シ前此港ニツイタ。之ハ瑞典ノ地デアアル。之ヨリ直チニ汽車ニ乗ル。」	港の絵葉書。	
27	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月22日	1 枚	ペン	スウェーデン、マルモより近況報告。「朝七時過此地着。」 「十一時過コペンハーゲンニ向ケ出発ノ筈。」	マルモ、サヴォイホテルの絵葉書。年は消印より。	
28	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月23日	1 枚	ペン	コペンハーゲンより近況報告。「昨日当地着、中々ヨキ所ニテ気ニ入り足り。」		
29	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月24日	1 枚	ペン	デンマークより近況報告。		
30	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月24日	1 枚	ペン	デンマークより近況報告。クローンボ ルグ城、ハムレットの墓見物。	年は消印より。	
31	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月25日	1 枚	ペン	ドイツ、ロストックより近況報告。「十一時丁京ヲ発シ此地ニ着ス。直ニカール・レーマン教授ヲ訪フ。」		
32	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月26日	1 枚	ペン	リユーベックより近況報告。	裏にリユーベックの料理屋の写真。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
33	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月27日	1 枚	ペン	キールより近況報告。「明朝ハンブルグニ向フ、中々ヨキ港ナリ。」		
34	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月29日	1 枚	ペン	ハンブルグより近況報告。「昨日午前着、港ヲ見、近郊ブランケーゼ児玉氏方ニ厄介トナル。」		
35	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月30日	1 枚	ペン	ブレーメンより近況報告。「今朝ハンブルヒを発チ此地ニ来ル、今晚ハハノーヴァー泊。」		
36	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月31日	1 枚	ペン	ハノーバーより近況報告。「昨日当地着、ホテルロヤルに投ス。当市ハ意外ニ華麗繁昌ナル所ナリ。正午発、ブラウンシュワイヒニ向フ筈。」	ライプニッツの家の写真。	
37	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月31日	1 枚	ペン	ブラウンシュバイクより近況報告。「当市ハ古風ナ小都会ナリ。」「マグデブルグヘ向フツモリ。」		
38	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年8月31日	1 枚	ペン	マグデブルグより近況報告。		
39	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年9月12日	1 枚	ペン	ベルリン留学中の松本が、上杉、海老原両名とともに撮影した写真を使用した絵葉書。「散歩の途次伯林動物園筋向にて撮影せしむ。皆よほど妙に写りたり。」	宛先は「東京大森、松本千子様」とあるが実際に送った形跡はなし。	
40	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年9月16日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「保険会議一昨日終了。昨日ポツダムに遠足会あり。」	年は消印より。	
41	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年10月8日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「月末ニハライプチヒニ移ルツモリ。」	多賀義三郎の文も記載。「本日松本様に御目にかかり候。」	
42	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年10月11日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「横山(長次郎)、田中(長一郎)二君一昨日来伯。」	年月日は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
43	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年10月24日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「今晚バルツエル氏ニ招待セラレ此料理屋ニ来リ。」		
44	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年10月27日	2 枚	墨書	ベルリンより近況報告。農商務省より委嘱の労働保険調査の件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第七、北独、瑞、丁旅行記、三十九年十一月廿九日御受」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものと思われる。	
45	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治39年11月11日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「今日久振にて吾孫子君と会しボンのお話をしつゝあり。」	吾孫子勝の文も記載。「旦那様ハ御壮健御勤学ニ付キ御安心可被遊候、」	
46	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年11月18日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。ライプチヒ転学見合わせの件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第八、四十年一月一日着」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものと思われる。	
47	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治39年12月22日	1 枚	鉛筆、墨書	ベルリンより「留学生誓書」下書きを郵送。千に清書、実印捺印、文部省への郵送を依頼。	封筒あり。年月日は消印より。	
48	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年1月18日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告、様子伺い。労働保険調査の件、徴兵猶予の件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第拾信、四十年三月三日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものと思われる。	
49	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年1月28日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「近日木下氏帰朝ニ付、今晚此家ニ別杯ヲ酌ム。」	年月日は消印より。	
50	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年2月13日	1 枚	ペン	年賀状の礼状。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
51	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年3月6日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「急用は之により念の為米国便で出す事よからん。」		
52	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年3月11日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。	年月日は消印より。	
53	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年3月30日	1 枚	ペン	ベルリンより。「祝イースター」		
54	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年4月3日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「インフルエンザ様ノ風邪ニテー週間臥シタルモ、今日ハ外出デキル様ニ全快シタリ。」	年月日は消印より。	
55	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年4月7日(3月7日の誤りか?)	2 枚	墨書	ベルリンより近況報告。控訴の件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、第拾壹信、四十年四月十三日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものと思われる。	
56	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年5月9日	1 枚	ペン	ベルリン近郊Werderより近況報告。「本日福井、ヂルクス、リーゼンフェルト三君ト此地ニ花ヲ見ル。」	福井、ヂルクス、リーゼンフェルトより一筆。	
57	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年5月29日	1 枚	ペン	ベルリン北郊テーゲル湖より近況報告。		
58	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年5月31日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。控訴審にて無罪の件。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「明治四十年六月廿三日着」と記載。59と同一内容。シベリヤ便。	
59	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年5月31日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。控訴審にて無罪の件。	封筒あり。年は消印より。58と同一内容。アメリカ便。	
60	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年6月12日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「一昨日松岡君と近郊フリーデナウ独逸陸海軍殖民博覧会に赴けり。」		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
61	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年6月19日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。様子伺い。パリ行きの件等。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「伯林日記、最終、第拾三、第十四、四十年七月廿一日」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものと思われる。	
62	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年6月28日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「頃日学友久世君来遊。」		
63	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年7月13日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。松本送別会の来会者署名あり。	年は消印より。	
64	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年7月14日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「本日余ト篠崎君トノ為メニクラブ送別会ヲ開カレ、来会者五十名ニ近キ盛会ナリ。」	年月日は消印より。来会者の署名あり。	
65	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年7月14日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。松本送別会の来会者署名あり。	年月日は消印より。来会者の署名あり。	
66	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年7月27日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「五、六日後ニ巴里ニ向ケ出発すべし。」	年は消印より。	
67	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年7月31日	1 枚	ペン	ベルリンより様子伺い、近況報告。「峯子ノ写真少しやせて見ゆ、デフテリヤ早く気付きて誠によかりし。」「此端書は峯子にやられたり。」	年は消印より。	
68	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月1日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「本日伯林最終の見物として此労働者保護の博物館を見たり。規模宏大に非されども百五十万マークはかゝりたる由、労働者問題に力を用ゆるの大なるには驚かざるをえず。」		
69	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月5日	1 枚	ペン	レーマーゲンより近況報告。	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
70	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月5日	1 枚	ペン	ボンより近況報告。「去三日朝伯林出発、同日晩当地着。」	年月日は消印より。	
71	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月8日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「昨日正午ボンヲ出で昨夜当地着。」	年は消印より。	
72	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月9日	1 枚	ペン	パリより近況報告。		
73	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月15日	1 枚	ペン	フランス、アンギアンより近況報告。「今日滝村石川二君ト此地ニ遊フ。」	年は消印より。	
74	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	明治40年8月21日	1 枚	墨書	ベルリンより近況報告。様子伺い。	封筒あり。年は内容より推定。(消印は明治39年となっているが、内容は40年のもの)。	ひも1点 (13～19、44、46～48、55、58、59、61、164、168、442～453を一括)
75	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月23日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「一昨日漢堡(ハンブルグ)の児玉君来遊、共ニヴェルサイユ見物に來り。」	年は消印より。	
76	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年8月31日	1 枚	ペン	フランスより近況報告。「小田君の御招待に応じ一昨日來有名なる海水浴場ツルヴィール近傍ベネヴィールの同君別荘にあり。」		
77	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年9月2日	1 枚	ペン	フランスより近況報告。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
78	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年9月22日	1 枚	ペン	パリより近況報告。松本の写真を絵葉書にしたもの。		
79	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年10月16日	1 枚	ペン	パリより近況報告。		
80	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年11月8日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「去五日、柳瀬君来ル。」		
81	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年11月20日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「去十四日には小田、柳瀬氏等、昨十九日は竹山氏、皆帰朝の人を送り客愁抑ふべからず。」	年は消印より。	
82	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年11月22日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「小田さんに御頼みして新形の手提を送りました。」	年月日は消印より。	
83	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年11月25日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「昨日近郊セーブルに新居を見来、春より転居に取極めたり。」		
84	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治40年11月29日	1 枚	ペン	パリより近況報告。「森山海軍中佐の御馳走になり、蓄音機により郷音に接し、頗る帰り度くなつて居る。」	年は消印より。	
85	松本丞治	葉書	松本丞治	松本峯子	明治40年11月29日	1 枚	ペン	毛皮発送の報告。	年月日は消印より。	
86	松本丞治	葉書	松本丞治		明治40年	1 枚	ペン	ニューイヤーズカード。	宛先や消印等なし。	
87	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年1月7日	1 枚	ペン	パリからセーブルに転居の報告。		
88	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年2月14日	1 枚	ペン	留守宅の雑誌、書物の取扱いについて。	年は消印より。	
89	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年3月29日	1 枚	ペン	パリより近況報告。	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
90	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年4月5日	1 枚	ペン	峯子眼病の件。セーブルより近況報告。		
91	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年6月末日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。		
92	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年8月5日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。「昨夜伊庭氏旧宅に移れり。」		
93	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年8月12日	1 枚	ペン	フランスより近況報告。軍用風船の話。		
94	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年9月3日	1 枚	ペン	フランスより近況報告。	年は消印より。	
95	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年9月14日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。千宛と峯子宛の文。	年は消印より。	
96	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年10月14日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。伊庭、有島、岩下三氏と撮影した写真を使用した絵葉書。	月日は内容より推定。	
97	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年10月26日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。	年は消印より。	
98	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年11月27日	1 枚	ペン	ブリュッセルより近況報告。		
99	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年12月2日	1 枚	ペン	近況報告。「岡氏と共に終に伯林迄来りたり。岡氏昨晚出発の筈、余も明後日位巴里に帰るべし。」	年は消印より。	
100	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治41年	1 枚	ペン	年賀状。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
101	松本丞治	葉書	松本丞治	松本峯子	明治42年1月4日	1 枚	ペン	セーブルより年賀状。	年は消印より。消印より。	
102	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年2月8日	1 枚	ペン	セーブルより近況報告。		
103	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月1日	1 枚	ペン	パリより近況報告。	年は消印より。	
104	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月17日	1 枚	ペン	リヨンより近況報告。「立(作太郎)博士ト同行、昨日巴里ヲ発シ当地ニ到レリ。」		
105	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月21日	1 枚	ペン	モナコより近況報告。	年は消印より。	
106	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月21日	1 枚	ペン	ニースより近況報告。	年は消印より。	
107	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月22日	1 枚	ペン	ゼノアより近況報告。「明日ピサニ向ヒ出発ノ筈。」	年は消印より。	
108	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月23日	1 枚	ペン	ピサより近況報告。		
109	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年4月25日	1 枚	ペン	ローマより近況報告。		
110	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月6日	1 枚	ペン	ローマより近況報告。立作太郎、山中一男、長谷川久一と邂逅。	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
111	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月9日	1 枚	ペン	イタリア、アルバンより近況報告。同行者、立作太郎。	年は消印より。	
112	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月11日	1 枚	ペン	ナポリより近況報告。	年は消印より。	
113	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月17日	1 枚	ペン	ピサより近況報告。	年は消印より。	
114	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月17日	1 枚	ペン	フィレンツェより近況報告。	年は消印より。	
115	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月18日	1 枚	ペン	ピストリアより近況報告。	年は消印より。	
116	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月18日	1 枚	ペン	ボローニャより近況報告。	年は消印より。	
117	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月20日	1 枚	ペン	ベネチアより近況報告。「ヴェネチア 悉皆見物を終り、トリエストに向ふ。」		
118	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月21日	1 枚	ペン	ブダペストより近況報告。	年月は消印より。	
119	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月24日	1 枚	ペン	ウィーンより近況報告。「ウィーンは 建築は立派なれども道路悪し。」	年は消印より。	
120	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月28日	1 枚	ペン	ミュンヘンより近況報告。「明日はド レスデンに向け出発のつもりなり。」	年は消印より。	
121	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年5月29日	1 枚	ペン	ドレスデンより近況報告。	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
122	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月7日	1 枚	ペン	ベルリンより近況報告。「旅行の疲労にて弱り居れとも大したる事なし。」	年は消印より。	
123	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月12日	1 枚	ペン	「六月十二日、金井先生送別会場トラルバハに於て」	裏にトラルバハの写真と出席者の氏名あり。年は消印より。	
124	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月18日	1 枚	ペン	以下全文。「五月十六日発ノ手紙迄着(但三月下旬ノ分文脱シ居レリ) マーマ御手術ノ事驚き候も、既に御全治の由安心したり。兩三日中出發、ライプチヒ等二三ヶ所を経巴里に行き直にロンドンに向ふ筈、健康なれば安心せられたし。」	裏に松本と立作太郎の写真。「明治四十二年六月十八日伯林に於て」と記載。	
125	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月27日	1 枚	ペン	「昨廿六日ライプチヒニ来り。需一郎君ノ御案内にて市中の見物悉皆終わったり。明早朝フランクフルトに向ふ筈。六月廿七日午後、丞治」松本需一郎の文「平素御無沙汰申上候。冬は拝眉色々御話承候。皆様之御健康ヲ祈ス。ライプチヒ、需一郎」	裏に椰子園の絵と「六月廿七日ライプチヒにて、之は椰子園の温室なり、丞治」との記載あり。年は消印より。	
126	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月29日	1 枚	ペン	「フランクフルトよりマインツを経、有名なる温泉場イスバーデンに來り、此宏大なるクーアハウス中にあり、入浴后マインツを経巴里に向かふ筈、六月廿九日晚、丞治」	裏にクーアハウスの写真と「六月廿九日、此クーアハウスにて、丞治」との記載あり。	
127	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月29日	1 枚	ペン	フランクフルトより近況報告。	裏にゲーテとその生家の絵、「之は有名なるゲーテの生まれたる家なり」との記載あり。年は消印より。	
128	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年6月30日	1 枚	ペン	「今朝巴里着、再クリスキの家に泊る。一週間位後ロンドンに赴く筈。六月三十日、丞治」	裏にマドレーヌの写真と「巴里マドレーヌ寺、丞治」との記載あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
129	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年7月12日	1 枚	ペン	「巴里滞在般で長くなりしも、いよいよ昨早朝ロンドンに向ふ、何れ同地より私書差出すべし、無事安心せられ度し、七月十二日夜、丞治」	裏にソルボンヌ大学の写真。年は消印より。	
130	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年7月21日	1 枚	ペン	近況報告。「頃日ハ起居総テ時間定マリ、規則正シキコト時計ノ如ク、語学モ非常ニヨキバプテストノ宗教家ニ稽古シ毎日為シ居レリ。」「イヨイヨ婦朝ハ十月十五日ナリ。先ハ右ノミ」	年は消印より。	
131	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年7月23日	1 枚	ペン	近況報告、「英語益進歩、健康よし、安心せらるべし。」	裏にコベント・ガーデンの絵と「之はロンドンの青物市なり」との記載あり。年は消印より。	
132	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年7月28日	1 枚	ペン	飛行機見物の件につき報告。	裏に飛行機とドーバー海峡横断飛行を成功させたルイス・ブレリオットの写真あり。年は消印より。	
133	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年8月14日	1 枚	ペン	オクスフォード見学の件など近況報告。	年は消印より。	
134	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年8月17日	1 枚	ペン	ポーツマス港見学の件など近況報告。	年は消印より。	
135	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年8月20日	1 枚	ペン	ロンドンより近況報告。「ロンドン出発、後五時リヴプール抜錨、いよいよ渡米の途に就く。幸に同船に稲田工学士あり。」	年は消印より。	
136	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年8月21日	1 枚	ペン	近況報告。「本日午後五時リヴァプール出帆。」	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
137	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月1日	1 枚	ペン	近況報告。「フィラデルフィヤ、ワシントン、ナイヤガラ、シカゴ等を経てシヤトルに行き、いよいよ同地九月廿八日出、加賀丸にて帰朝の筈」	年は消印より。	
138	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月5日	1 枚	ペン	近況報告。「ニューヨーク見物を終はり本日午後五時此船に乗り今は、Long Island Sound(同島と大陸との間)航海中なり。」	年は消印より。	
139	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月6日	1 枚	ペン	近況報告。「今朝無事当地着、米国初めての独り旅にて間誤付通しなり」	年は消印より。	
140	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月8日	1 枚	ペン	近況報告。「昨晚当オルバニー着。本日当地及ツロイ見物を終はり明早朝ニューヨークへ向けハドソン河船にて出発のつもり。」	年は消印より。	
141	松本丞治	葉書	松本丞治	松本銀子	明治42年9月8日	1 枚	ペン	近況報告。オルバニー訪問の件。	年は消印より。宛名は「録子」と表記。	
142	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月15日	1 枚	ペン	フィラデルフィアより近況報告。	年は消印より。	
143	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月16日	1 枚	ペン	ワシントン邸見物ほか近況報告。	年は消印より。	
144	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月18日	1 枚	ペン	ピッツバーグより近況報告。	年は消印より。	
145	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月19日	1 枚	ペン	ナイアガラより近況報告。「滝は左迄のものなし。下流の景色及発電所中々大したものなり。」	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
146	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月20日	1 枚	ペン	バッファローより近況報告、「トロント行汽船ナキ為此工場を見物。」	年月日は消印より。	
147	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	明治42年9月22日	1 枚	ペン	シカゴより近況報告。「此端書恐くは余より遅くつならん。」	年は消印より。	
148	松本丞治	書簡	松本丞治	今村幸男	大正8年5月9日	1 枚	ペン	満鉄理事就任を伝える手紙。今村は当時住友銀行紐育支店在勤。	封筒あり。封筒に「昭和22年十一月今村氏ヨリ返付セラル」と鉛筆書き。	
149	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正14年3月1日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。関西大学理事等と懇談。「満場一致再三ノ懇請により終に承諾」とあり、おそらくこの時に関西大学学長を引き受けたと思われる。松本はT14～S3まで関西大学学長。	年は消印より。	
150	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年4月19日	2 枚	ペン	大阪より近況報告。関西大学入学式等に出席。	封筒あり。	
151	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年4月21日	2 枚	ペン	関西より近況報告。	封筒あり。年は消印より。	
152	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年4月22日	1 枚	ペン	関西より近況報告。岡崎氏お祝いの件。	封筒あり。年月は消印より。	
153	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年5月30日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。関西大学関係。	封筒あり。年は消印より。	
154	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年5月31日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。関西大学関係。	封筒あり。年は消印より。	
155	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年6月27日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。	封筒あり。年月は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
156	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正14年6月28日	1 枚	ペン	大阪より帰京予定に付報告。	年は消印より。	
157	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正14年9月22日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。関西大学関係。	封筒あり。年月は消印より。	
158	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正14年12月11日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。校友会出欠の件。	年月は消印より。	
159	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正15年4月17日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。「日本電力、大阪商船、福島ノ学校等を歴訪」。病院の件。	年は消印より。	
160	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正15年10月23日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。	年は消印より。	
161	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	大正15年10月24日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。吉長氏へ五千円内融資の件。	年月は消印より。	
162	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	大正15年11月13日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。	封筒あり。年月は消印より。	
163	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	昭和2年、12日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。下痢の件。	封筒あり。年は消印より。	
164	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	12月21日	5 枚	墨書	ベルリンより近況報告。イプセンの著書推薦。飲酒の件。「飲み騒ぎ勉強は棚にあげて半年余を浪費したり」。労働保険調査の件。	封筒あり。消印の日付は明治39年6月20日となっており、書簡の日付と異なるため、この封筒は別の書簡のものであると考えられる。	
165	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千	9日	1 枚	ペン	大阪堂ビルホテルより近況報告。	消印なし。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
166	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千	10日	1 枚	ペン	大阪より近況報告。今後の予定。		
167	松本丞治	葉書	松本丞治	松本千		1 枚	ペン	クリスマスカード	消印なし。	
168	松本丞治	書簡	松本丞治	松本千		2 枚	墨書	ベルリンより近況報告。語学教師選定の件等。「語学の先生は都合悪くまだ出来ず」。	封筒あり。なお、封筒裏に「伯林日記、第四、伊香保にて御受取」と記載されているが、これは千が書簡を受け取った後に記したものである。	
169	松本丞治の千宛書簡	包装				1 枚	ペン	「大正十四五年、昭和二年直近の製、父上より母上へ」	149～163、165、166、372、374～376、714、958、974、975はこの包装中に保存。	ひも1点
2. 松本丞治宛書簡										
170	赤木格堂	書簡	赤木格堂(亀一)	松本丞治	昭和10年2月20日	3 枚	墨書	贈り物の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
171	赤木格堂	書簡	赤木格堂(亀一)	松本丞治	昭和15年4月28日	1 通	ペン	小糸源太郎作の松本の肖像画の感想、発送電の件など。	年月日は消印より。	
172	赤木格堂	書簡	赤木格堂(亀一)	松本丞治	昭和15年11月12日	1 通	墨書	近況報告。「川柳といふものを始めて人に誘はれてつくる。」	年は消印より。	
173	赤木格堂	書簡	赤木格堂(亀一)	松本丞治	昭和15年12月18日	1 通	墨書	年末の所感。「今年斯くの如し、明年亦然らん。」		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
174	赤木格堂	書簡	赤木格堂(亀一)	松本丞治	昭和16年1月16日	1	通 墨書	浅草海苔の礼状。	封筒あり。	
175	赤木格堂の書、写真	書簡	赤木格堂(亀一)	憂先生		1	枚 墨書	赤木格堂は正岡子規門下の俳人、政治家。憂先生とは松本のことか。	三つ折になっており、170~175の書簡群はこの中に保存。	
176	朝比奈宗源	書簡	朝比奈宗源	松本丞治	昭和21年9月6日	1	枚 墨書	贈答品に対する礼状。	年は消印より。朝比奈は円覚寺住職。	
177	芦田均	書簡	芦田均	松本丞治	昭和23年3月12日	1	枚 墨書	芦田の首相就任についての松本の祝詞に対する返礼。	封筒あり。年は消印より。	
178	有田八郎	書簡	有田八郎	松本丞治	昭和26年3月25日	1	通 墨書	松本への御願いの件。	封筒あり。年は消印より。	
179	池田成彬	書簡	池田成彬	松本丞治	昭和22年7月2日	1	枚 墨書	農園産メロン少々お届け申上候。	封筒あり。	
180	伊沢多喜男	書簡	伊沢多喜男	松本丞治	昭和18年8月30日	1	枚 墨書	或友人「散歩する松本先生」の絵葉書を送り来れり。	封筒あり。年は消印より。	
181	伊沢多喜男	書簡	伊沢多喜男	松本丞治	10月6日	2	枚 墨書	お見舞い。東大法学部の風聞。	封筒あり。消印は判読不能。	
182	伊澤多喜男	書簡	伊澤多喜男	松本丞治	昭和14年3月5日	1	通 墨書	松本執筆の「王安石之革新政治」に対する感想。	封筒あり。年は消印より。	
183	石川一郎	書簡	石川一郎	松本丞治	昭和27年10月4日	1	通 墨書	松本の公益事業委員会委員長退任の件。	封筒あり。年は内容より推定。石川は初代経団連会長。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
184	磯部栄一	葉書	磯部栄一	松本丞治	昭和17年12月15日	1 枚	印刷	陽明学語選。	年月日は消印より。	
185	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和22年9月27日	3 枚	ペン	松本の病気見舞い。自身の病状回復に付き報告。「病窓陳思」「山窓雑吟」「折にふれて」と題した和歌数十首。	封筒あり。年は消印より。	
186	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和22年12月8日	2 枚	ペン	「其節長崎君の外に心当りなき旨申上候ひしが其後ふと思付候ことハ五島慶太君は如何にや、御一考願はしく候。」何らかの重要ポストに五島慶太を推薦。長崎は長崎英造か？「七十二誕辰所感」「山窓雑吟」と題した和歌数首。	封筒あり。年は消印より。短歌の日付は11月27日。	
187	乾政彦	書簡	乾政彦		昭和23年11月27日	1 枚	ペン	「七十三誕辰独語」と題した和歌数首。	封筒なし。末尾に「鎌倉山鼎巒荘にて」とあり。書簡の束とともに保存。	
188	乾政彦	葉書	乾政彦	松本丞治	(昭和24年)5月15日	1 枚	ペン	乾夫妻の病状報告。「荆妻は旧臘以来病床にありますが悪い方ではありません。」	年は葉書のデザイン(昭和23年9月発行)と乾の妻の死期(24年10月までに死去)より推定。	
189	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和24年10月12日	2 枚	ペン	乾の妻葬儀の際の返礼。病状報告。結核予防会、鎌倉山児童図書館へ寄附の件。「妻先だちぬ」「折にふれて」と題した散文2編。	封筒なし。	
190	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和24年10月12日	1 枚	ペン	「病窓漫吟」と題した和歌数首。	封筒あり。年は消印より。	
191	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和24年12月29日	2 枚	ペン	近況報告。末子春男行方不明の件。「山窓雑録」と題した和歌数首。	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
192	乾政彦	書簡	乾政彦	松本丞治	昭和25年1月5日	2 枚	ペン	末子行方不明の件。和歌数首。	封筒あり。年は消印より。	
193	乾政彦	葉書	乾政彦	松本丞治	昭和25年3月31日	1 枚	ペン	病状報告。田中耕太郎最高裁判所長官就任の件。「田中君の最高裁長官は適材適所と考へます。必ずや立派に聖責を果されることとせう。」	年は消印より。	
194	乾政彦	書簡	乾政彦			1 枚	ペン	「鎌倉山の一日」と題した和歌数首。	封筒なし。書簡の束とともに保存。	
195	岩波茂雄	書簡	岩波茂雄	松本丞治	[昭和20年]3月11日	1 枚	津 墨書	立候補に際しての推薦に対する礼状。岩波は20年4月、多額納税者議員として貴族院議員に当選。	封筒あり。年は内容より推定。	
196	宇垣一成	葉書	宇垣一成	松本丞治	昭和15年1月6日	1 枚	ペン	謹賀新年。「東洋経済」御惠贈の御礼。於伊豆長岡。	年月日は消印より。『宇垣一成関係文書』P413にこれと対応する書簡あり。	
197	宇垣一成	葉書	宇垣一成	松本丞治	昭和16年10月12日	1 枚	ペン	「日向高千穂より遥に御健康を祈上候」	年は消印より。	
198	金森徳次郎	書簡	金森徳次郎	松本丞治	昭和21年10月10日	2 枚	墨書	松本に対する返信。「御苦心の成果を荷ふに付、微力戦々競々と致し居候処、幸に各方面の御援護によりて大異なく果し得」。公職追放となった松本から引き継いだ新憲法草案のことを指すと思われる。	封筒あり。年は消印より。	
199	清沢洌	書簡	清沢洌	松本丞治	昭和14年1月26日	2 枚	ペン	礼状。「日本の外交史を纏めてみたい気持ちでいます。」	封筒あり。	
200	清沢洌	書簡	清沢洌	松本丞治	12月21日	2 枚	ペン	寄付金の礼状。	封筒あり。消印は判読不能。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
201	小泉信三	書簡	小泉信三	松本丞治	4月26日	1 枚	ペン	小泉千賀(小泉信三、松本千の母)の遺品受け渡しの件。	封筒あり。	
202	小糸源太郎	葉書	小糸源太郎	松本丞治	昭和16年12月28日	1 枚	ペン	碓氷の秋雨について。	年月日は消印より。小糸は松本の肖像画を作成した画家。	
203	小坂順造	書簡	小坂順造	松本丞治	4月27日	1 通	墨書	左記ノ事項につき公益委員会ノ了解を得れば日発は新会社の定款作成、発足に協力致すべし。…新会社設立に関し相談の要旨。	封筒あり。(昭和26年日本発送電解散時のものか)	
204	近衛文麿	書簡	近衛文麿	松本丞治		1 通	墨書	面会依頼の件。「明日午前中二拝眉を得度、何時御都合よろしきや御伺申上候。」	封筒あり。	
205	小林一三	書簡	小林一三	松本丞治	昭和21年3月25日	2 枚	ペン	15日無事着、雨、雪にて寒気去らず閉口。四月中旬には東上、拝眉申上度。	封筒あり。年は消印より。	
206	斎藤実	書簡	斎藤実	松本丞治	昭和10年1月26日	1 通	墨書	著書のお礼。葉山転居の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
207	佐藤尚武	書簡	佐藤尚武	松本丞治	昭和25年12月22日	1 通	墨書	お祝いの文。「今回大役御引請被下候由にて過日態々御来訪被下候得共、生憎不在にて相眉の機を逸し遺憾千万」。松本はこの年の10月に追放解除、「大役」とは公益事業委員長就任を指すか。	封筒あり。年は消印より。	
208	佐藤尚武	書簡	佐藤尚武	松本丞治	昭和26年6月26日	1 通	墨書	朝鮮問題について。	封筒あり。年は消印より。	
209	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年9月23日	1 通	ペン	第一案につき帝国銀行の万代順四郎に相談の件。	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
210	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年10月3日	1	通 墨書	第一案につき帝国銀行の万代順四郎より断りの返事。	封筒あり。	
211	第一案、第二案	書簡	島田俊雄か	松本丞治	(昭和18年10月3日)	2	枚 ペン	第一案、第二案の内容。	210に同封。	
212	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年10月6日	1	通 墨書	第一案につき佐々田三郎宛の書面作成を松本に依頼。	封筒あり。年は消印より。	
213	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年10月9日	1	通 墨書	佐々田三郎の返事に付き報告。	封筒あり。年は消印より。	
214	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年10月17日	1	通 墨書	第一案、第二案の内容を一部変更。	封筒あり。年は消印より。	
215	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和18年12月31日	1	通 墨書	貸地立退きの件。芝園倶楽部の土地を中央新聞社が使用。芝園倶楽部の窪寺丑平の口述書を添付。	封筒あり。年は消印より。	
216	窪寺丑平口述書	書簡	大久保臈		昭和18年12月30日	3	枚 ペン	37-1の別紙。芝園倶楽部会計主任、窪寺丑平の陳述要旨を大久保がまとめたもの。麴町区内幸町の芝園倶楽部所有地内に中央新聞社が無断で社屋を建設し、昭和18年現在まで使用を継続してきた経緯を報告。	216に同封。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
217	島田俊雄	書簡	島田俊雄	松本丞治	昭和19年2月19日	1	通 墨書	貸地立ち退きの件。「先方にては当方より立退方を請求せられながら一方に於ては印刷工場の一部を同盟通信か何かへ又貸しを致居候様子にて」	封筒あり。年は消印より。	
218	下村海南	書簡	下村海南	松本丞治	9月2日	1	通 墨書	近況報告、礼状。	封筒あり。	
219	白柳秀湖	包装				1	点 ペン		220～236はこの包装中に保存。	
220	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和10年1月22日	4	枚 墨書	初めての面会を謝す手紙。「初めて御目二懸りまことに不躰なる御願をいたしましたところ…」	封筒あり。年は消印より。	
221	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和10年5月17日	4	枚 墨書	浜焼のお礼。	封筒あり。年は消印より。	
222	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和10年12月19日	3	枚 墨書	著書の御礼。	封筒あり。年は消印より。	
223	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和12年2月20日	4	枚 墨書	『民族日本歴史』明治中編の完成を知らせる手紙。	封筒あり。年は消印より。	
224	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和12年7月12日	2	枚 墨書	米国産メロンの御礼。	封筒あり。年は消印より。	
225	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和13年2月11日	6	枚 墨書	松本が新聞に投稿した論考「王安石の革新政治、北宋衰亡の因をなす」(966)についての感想。	封筒あり。年は消印より。	
226	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和13年3月31日	3	枚 墨書	白柳秀湖『民族日本歴史』についての松本のテーブルスピーチを小冊子にまとめる件に関する依頼。	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
227	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和13年7月27日	9 枚	墨書	松本著『私法構文集』のお礼。	封筒あり。年は消印より。	
228	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和21年8月9日	3 枚	墨書	『新生版『民族日本歴史』郵送の件など。	封筒あり。年は消印より。	
229	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和22年10月8日	6 枚	墨書	近況報告、病氣見舞い。	封筒あり。年は消印より。	
230	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	昭和23年1月18日	4 枚	墨書	新年の挨拶。	封筒あり。年は消印より。	
231	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	1月16日	3 枚	墨書	いちごの御礼。	封筒あり。	
232	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	1月26日	5 枚	墨書	白柳の長男の古河電気工業への就職の件について。	封筒あり。	
233	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	5月25日	1 枚	墨書	秋田県の食材「しほで」贈呈。	封筒あり。	
234	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	7月13日	3 枚	墨書	缶詰の御礼。	封筒あり。	
235	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	11月19日	2 枚	墨書	息子の結婚相手の紹介を依頼。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
236	白柳秀湖	書簡	白柳秀湖	松本丞治	12月22日	5 枚	墨書	改訂版『商法大意』の御礼。		
237	高田友吉	封筒	高田友吉	松本丞治	昭和18年10月29日	1 枚	ペン	封筒のみ。		
238	高橋誠一郎	書簡	高橋誠一郎	松本丞治	昭和23年3月9日	1 通	墨書	松本著『株式会社法』の礼状。	封筒あり。年は消印より。高橋は経済学者。	
239	田川大吉郎	書簡	田川大吉郎	松本丞治	昭和13年3月13日	1 枚	ペン	松本執筆の王安石論(966)に対する感想。「陳せらるゝ所の貴旨頗る深し」	封筒あり。年は消印より。	
240	竹内義一	書簡	竹内義一	松本丞治	昭和18年9月26日	2 枚	墨書	病気により「梅先生追憶記」と題する原稿の提出を延期させて欲しいという松本の求めに対する返答。「他之諸先生分も延引勝二有之、今一ヶ月斗ハ都合相付可申被存候、」なお、「梅先生追憶記」は『法学志林』49(1)、1951.8に「梅謙次郎先生の思い出」として掲載。	封筒あり。696に同封。	「梅先生追憶記」の草稿7枚
241	竹越与三郎	書簡	竹越与三郎	松本丞治	昭和13年2月15日	1 通	墨書	中外商業新報に掲載された松本執筆の王安石論(966)に対する感想。	封筒あり。年は消印より。	
242	塚本虎二	書簡	塚本虎二	松本丞治	昭和22年11月5日	4 枚	ペン	塚本の娘の結婚を祝う松本の賀辞に対する礼状。「愚娘の結婚ニ就き態々御賀辞を戴き恐縮いたしました。」	封筒あり。年は消印より。	
243	塚本虎二	書簡	塚本虎二	松本丞治	昭和26年6月8日	3 枚	墨書	訪問の礼状。「先日は久しぶりにて御元氣な先生ニお目にかかり」	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
244	津田信吾	書簡	津田信吾	松本丞治	昭和19年11月23日	1	通 墨書	腰痛見舞いに対する返礼。上京延期の報告。	封筒あり。	
245	津田信吾	書簡	津田信吾	松本丞治	昭和19年12月11日	3	枚 ペン	様子伺い。「東京は毎夜の警報安眠妨害御自愛専一」。津田が社長を務める国際航空工業の事業について。「国際航空ハ此度三菱のドル箱たりし金属輸送機を転換、受入を命せられ目下工具類を名古屋より京都へ輸送中」。	封筒あり。年は消印より。	
246	津田信吾	書簡	津田信吾	松本丞治	昭和20年2月18日	1	通 墨書	兵庫工場罹災の件。	封筒あり。年は消印より。	
247	津田信吾	書簡	津田信吾	松本丞治	昭和22年3月28日	2	枚 ペン	近況報告。	封筒あり。年は消印より。	
248	董康	書簡	董康	松本丞治	[昭和9]	3	枚 墨書		封筒あり。漢文。	
249	永井柳太郎	書簡	永井柳太郎	松本丞治	昭和13年1月11日	1	通 墨書	血圧昂進にて御静養の由、驚き申候。イオン吸入の効果顕著、大兄も御試みなされ候ては如何か候や。	封筒あり。年は消印より。	
250	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和18年7月21日	4	枚 ペン	中田の著書への松本の感想に対する礼ほか。	封筒あり。	
251	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和20年10月10日	4	枚 ペン	松本の国務大臣就任の件等。「去る六月目黒仮寓へ御訪問被下候節、御漏らし相成下国民の個人主義的再教育の御高見、今にして想へば真に先見の明ありと感服の外無之」。	封筒あり。中田は法制史家。	
252	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和21年1月5日	3	枚 ペン	新年の挨拶、民心について。	封筒あり。中田は法制史家。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
253	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和21年1月25日	3 枚	ペン	様子伺い。天皇制について。「国民として現下最大の関心事は皇室の御事に候。」	封筒あり。中田は法制史家。	
254	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和21年3月22日	3 枚	ペン	貴族院勅撰議員推挙に付報告等。「吉田氏の電文には今回の推挙に就ては松本博士の斡旋多きに依る旨記載有之」。	封筒あり。中田は法制史家。	
255	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和22年5月28日	6 枚	ペン	疎開先の新潟より様子伺い。政局についての所感等。	封筒あり。中田は法制史家。	
256	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和22年7月3日	3 枚	ペン	病気見舞い、近況報告。	封筒あり。	
257	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和22年10月4日	4 枚	ペン	近況報告。	封筒あり。	
258	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和23年1月10日	5 枚	ペン	病気見舞い、近況報告等。	封筒あり。中田は法制史家。	有楽町駅前 の略図
259	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和23年2月7日	4 枚	ペン	病気見舞い等。	封筒あり。中田は法制史家。	
260	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和23年6月2日	5 枚	ペン	近況報告。息子の富士倉庫運輸株式会社取締役就任等。	年は消印より。中田は法制史家。	
261	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和23年10月15日	1 枚	ペン	過日來訪の礼。近況報告。		
262	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和24年2月16日	4 枚	ペン	中田の進退問題解決に付報告。	封筒あり。	
263	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和25年8月9日	2 枚	ペン	夫人の病気について。追放再審査の件。	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
264	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和25年8月23日	3 枚	ペン	中田夫人への見舞い品に対する礼状。	263に同封。	
265	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和25年9月8日	2 枚	ペン	過日來訪の礼。近況報告。	封筒あり。年は内容より推定。	
266	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	昭和26年1月3日	2 枚	ペン	新年の挨拶、妻の病状等。	封筒あり。年は消印より。	
267	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	3月24日	5 枚	ペン	近況報告。田中君(田中耕太郎か?)新潟來訪の話など。	封筒あり。中田は法制史家。	
268	中田薫	書簡	中田薫	松本丞治	4月4日	2 枚	ペン	田中君祝賀会の件、近況報告。	封筒あり。	
269	早川鉄治	書簡	早川鉄治	松本丞治	昭和15年5月28日	1 通	墨書	花と莢豆の礼状。	封筒あり。年月は消印より。	
270	原嘉道	書簡	原嘉道	松本丞治	昭和14年12月28日	1 枚	ペン	「今次欧州大戦の前途観」に対する礼状。		
271	平沼騏一郎	書簡	平沼騏一郎	松本丞治	昭和4年12月18日	1 通	墨書	貴著日本会社法論一部惠贈お礼。	封筒あり。『日本会社法論』巖松堂書店、昭和4年刊行。年は推定。	
272	平沼騏一郎	書簡	平沼騏一郎	松本丞治	昭和6年9月17日	1 通	墨書	貴著商法改正の話ご惠贈お礼。	封筒あり。	
273	平沼騏一郎	書簡	平沼騏一郎	松本丞治	昭和10年1月末日	1 通	墨書	松本著『商法大意』の礼状。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
274	藤田進	書簡	藤田進	松本丞治	4月22日	2 枚	墨書	高血圧防止の漢薬処方について。	清水澄名刺1枚同封。封筒あり。	
275	藤原銀次郎	書簡	藤原銀次郎	松本丞治	昭和20年10月11日	1 枚	墨書	松本の国務大臣就任を祝う手紙。小泉信三病氣見舞い。	封筒あり。	
276	藤原銀次郎	書簡	藤原銀次郎	松本丞治	昭和21年5月27日	1 通	墨書	松本の書簡に対する礼状。	封筒あり。年は消印より。	
277	松永安左工門	書簡	松永安左工門	松本丞治	昭和26年7月12日	1 通	墨書	電力供給、産業人の政府依存体質についての意見具申。	封筒あり。年は消印より。	
278	美濃部達吉	書簡	美濃部達吉	松本丞治	昭和11年9月13日	3 枚	ペン	松本の母の告別式欠席を謝す文。「松本さんの葬儀には必ず僕も来るだろうと狙ってゐる者が無いとは言はれぬから」	封筒あり。年は消印より。	
279	美濃部達吉	書簡	美濃部達吉	松本丞治	昭和20年10月18日	2 枚	ペン	手紙の返事。近況報告。「重大の時局に際し国政の重責に任せられ」とあるのは幣原内閣の国務大臣就任を指すと思われる。	封筒あり。年は消印より。	
280	美濃部達吉	書簡	美濃部達吉	松本丞治	10月21日	1 通	ペン	酒のお礼。	封筒あり。	
281	柳田国男	書簡	柳田国男	松本丞治	昭和17年3月1日	1 通	ペン	「先日ハ御慰問をたまはり、又、御多用の中御会葬…」柳田の次女、千枝の葬儀に関する書簡か？	封筒あり。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
282	柳田国男	葉書	柳田国男	松本丞治	昭和23年1月9日	1	枚ペン	葉書の礼状。近況報告。	封筒あり。年月日は消印より。	
283	山下亀三郎	書簡	山下亀三郎	松本丞治	昭和15年5月4日	1	通墨書	松本への返信。	封筒あり。年は消印より。	
284	結城豊太郎	書簡	結城豊太郎	松本丞治	10月4日	1	通墨書	松本の依頼に対する返書。「なかゝ六ツ敷到底御期待ニ副ハさるべく存候も、総理と重光君より懇談有之、兎も角行って見て来る事に致し…」	封筒あり。	
285	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和3年6月29日	1	通墨書	文楽の入場券封入。	封筒あり。年月は消印より。	
286	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和4年8月23日	1	通墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
287	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和7年3月16日	1	通墨書	池之端伊勢梅にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
288	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和8年4月7日	1	通墨書	築地新喜楽にて吉井桃麿呂同席の会合につき連絡。	封筒あり。年は消印より。	
289	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和8年5月23日	1	通墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
290	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年1月29日	1	通墨書	池之端にて晚餐の催しに付連絡。	封筒あり。年は消印より。	
291	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年2月20日	1	通墨書	銘酒の礼状。	封筒あり。月日は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
292	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年3月20日	1	通 墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
293	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年7月22日	2	枚 墨書	胃腸薬の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
294	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年8月5日	1	通 墨書	贈答品の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
295	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和9年11月13日	1	通 墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
296	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和10年4月7日	1	通 墨書	竹の子の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
297	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和10年5月29日	1	通 墨書	服地の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
298	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和10年7月18日	1	通 墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
299	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和13年4月3日	1	通 墨書	筍の礼状。	封筒あり。年は消印より。	
300	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	昭和13年12月12日	1	通 墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。年は消印より。	
301	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	3月21日	1	通 墨書	築地新喜楽にて念五会開催の連絡。	封筒あり。	
302	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	9月21日	1	通 墨書	京都にて念五会開催の連絡。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
303	横山大観	書簡	横山大観	松本丞治	12月19日	1	通 墨書	池之端伊勢梅にて念五会開催の連絡。	封筒あり。	
304	吉田茂	書簡	吉田茂	松本丞治	昭和20年	1	通 墨書	近衛文麿より憲法問題につき松本に 会見依頼の件を伝言。	封筒あり。年は内容より推定。	
305	吉田茂	書簡	吉田茂	松本丞治	昭和21年2月19日	1	通 墨書	重大問題閣議決定の件。	封筒、追伸あり。年は内容より推定。	
306	吉田茂	書簡	吉田茂	松本丞治	昭和26年1月14日	1	通 墨書	水曜ごろまで大磯に滞在予定。「要件ハ岡崎官房長官へ」	封筒あり。年は内容より推定。	
307	吉田茂	書簡	吉田茂	松本丞治	昭和26年12月2日	1	通 墨書	公益事業委員会委員長就任の要請。	封筒あり。年は内容より推定。	
308	吉田茂	書簡	吉田茂	松本丞治	昭和20年代後半、3月24日	1	通 墨書	東北・北上川電力水源開発計画について。	封筒あり。年は内容より推定。	
309	米内光政	書簡	米内光政	松本丞治	3月	1	枚 墨書	同郷の佐藤立夫紹介。	封筒あり。	
310	T.Baty	書簡	T.Baty	松本丞治	昭和20年10月14日	1	枚 ペン	英文。様子伺い等。	封筒あり。	
311	?(解読不能)	葉書		松本丞治	昭和24年9月23日	1	枚 ペン	帯広より近況報告。		
312	?(解読不能)	書簡		松本丞治	12月2日	1	通 墨書	礼状。「心づくしの品ありがたく頂戴いたしました。」	封筒あり。	
3. 第三者間書簡その他										
313	阿部内	葉書	阿部内	松本千	明治41年6月17日	1	枚 墨書	お菓子の礼状。	年月は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
314	阿部優子	葉書	阿部優子	小泉千賀	明治42年6月19日	1 枚	墨書	昨日訪問の礼状。	年月は消印より。	
315	石川晴子	書簡	石川晴子	島多代	平成	1 枚	ペン	関西大学の資料編纂室の活動を報告。関西大学の学長を務めた松本丞治に関する資料を収集している関西大学の資料編纂室の活動を報告。資料室への島多代氏の住所通知の許可を求めたもの。	封筒あり。	
316	稲葉千晴	書簡	稲葉千晴	島多代	平成11年4月8日	1 枚	印刷	松本・川上文書寄贈の件について。	稲葉は名城大学の先生、島は松本丞治の孫。	クリアファイル
317	今村とみ	書簡	今村とみ	松本千	大正3年11月20日	1 通	墨書	松本義男の死去を悼む手紙。「折角御男子様御安産遊ハされ候しに、御日もなく御逝去あそばされ候由」。	封筒あり。年は消印より。	
318	岩手大学長、海妻矩彦	書簡	岩手大学長、海妻矩彦	関西大学出版部年史編纂室、熊博毅、福井智佳子	平成11年3月20日	3 枚	ペン	松本丞治が留学先で学んだ大学等に関する詳細について。		
319	大慈弥礼子	書簡	大慈弥礼子	菊池幸子	昭和50年頃	2 枚	ペン	息子の縁談について。	封筒あり。	
320	川上常磐	葉書	川上常磐	川上俊彦	大正11年7月23日	1 枚	ペン	在ワルシャワの夫に宛てたもの。近況報告。	年月日は消印より。320、727は川上家関係の資料、一括して保存。(パリ、モスクワ等の未使用の絵葉書。松本はロシアを訪問したことがないため、おそらく川上俊彦のもの。)	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
321	関西大学	書簡	関西大学	松本丞治遺族	昭和32年5月31日	1 枚	印刷	松本の肖像画作成につき、着衣の色等問い合わせ。	封筒あり。	封筒1枚。松本の写真1枚。
322	関西大学出版部年史編纂室、熊博毅、福井智佳子	書簡	関西大学出版部年史編纂室、熊博毅、福井智佳子	島多代	平成11年6月23日	2 枚	印刷	関西大学の年史編纂室から松本の孫である島多代氏に対して宛てたもの。松本の留学先に関する情報の提供や、資料の閲覧等を依頼。	封筒あり。	
323	小泉	葉書	小泉	松本千	明治41年5月1日	1 枚	鉛筆	大阪より近況報告。	年は消印より。	
324	小泉	葉書	小泉	松本千	明治41年5月6日	1 枚	墨書	和歌山林方より近況報告。第二。	年月は消印より。	
325	小泉	葉書	小泉	松本千	明治41年5月6日	1 枚	墨書	和歌山林方より近況報告。	年月は消印より。	
326	小泉内	葉書	小泉	松本千	明治41年4月30日	1 枚	墨書	旅行出発につき報告。	年月は消印より。	
327	小泉内	葉書	小泉	松本千	明治41年5月8日	1 枚	墨書	和歌山林方より近況報告。	年月は消印より。	
328	小泉内	葉書	小泉	松本千	明治41年5月8日	1 枚	墨書	和歌山林方より近況報告。第二。	年月は消印より。	
329	小泉勝子	書簡	小泉勝子	松本千	1月10日	1 通	墨書	体調回復の件。お見舞いの御礼等。	封筒あり。年は解読不能。小泉勝子は松本千の妹。	
330	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治40年7月24日	1 枚	鉛筆	紀州より近況報告。	年月は消印より。	
331	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治40年8月5日	1 枚	ペン	和歌山より近況報告。	年月は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
332	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治40年12月23日	1 枚	鉛筆	岩手県遠野より近況報告。	年月は消印より。	
333	小泉信三	書簡	小泉信三	松本千	明治40年12月31日	1 枚	墨書	釜石より近況報告。	封筒あり。年は消印より。	
334	小泉信三	書簡	小泉信三	松本鋺子、 栄子、千	明治41年1月2日	2 枚	墨書	新年の挨拶状。釜石より近況報告。	封筒あり。年は消印より。	
335	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年3月22日	1 枚	墨書	近況報告。「一度参台致度くと存じ居り候処、遂に試験に囚はれ目下稍や繁忙の形に御座候」。	年月は消印より。	
336	小泉信三	書簡	小泉信三	松本千	明治41年5月15日	1 枚	墨書	峯子の外泊についての感想等。	封筒あり。小泉信三は松本千の弟。峯子は千の娘。	
337	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年7月23日	1 枚	ペン	栃木中学校より近況報告。	年月は消印より。	
338	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年7月24日	1 枚	ペン	遠州浜松より近況報告。	年月は消印より。	
339	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年8月19日	1 枚	墨書	房州より近況報告。	年月は消印より。	
340	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年8月26日	1 枚	墨書	房州より近況報告。	年月は消印より。	
341	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年9月5日	1 枚	鉛筆	上州伊香保より近況報告。	年は消印より。	
342	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	明治41年10月7日	1 枚	墨書	運動会の件等。	年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
343	小泉信三	書簡	小泉信三	松本御一同様	明治41年12月13日	1	通 墨書	11日の訪問取りやめを謝す手紙。	封筒あり。年は消印より。	
344	小泉信三	封筒	小泉信三	松本様	明治42年6月20日	1	枚 墨書	封筒のみ。	年月日は消印より。	
345	小泉信三	書簡	小泉信三	松本千	大正4年7月17日	2	枚 ペン	北品川宿へ転居完了につき報告。松永氏令嬢縁談の件。	封筒あり。年は消印より。	
346	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	大正15年8月6日	1	枚 ペン	御殿場の対山荘訪問の件等。	年は消印より。	
347	小泉信三	書簡	小泉信三	松本丞治、千	6月6日	1	枚 ペン	泉鏡花全集購読の依頼。	345に同封。	
348	小泉信三	葉書	小泉信三	松本千	22日	1	枚 鉛筆	駿州大宮より近況報告。		
349	小泉信三	書簡	小泉信三	小泉千賀	25日	2	枚 ペン	福岡より近況報告。		
350	小泉信三	葉書	小泉信三	松本正夫		1	枚 ペン	書物進呈の件。		
351	小泉信三	書簡	小泉信三	松本千		1	通 墨書	所用に付き面会できないことを謝す手紙。高山樗牛の著作について。	封筒あり。	
352	小泉信三内	葉書	小泉信三内	松本千	明治41年3月27日	1	枚 墨書	近況報告。	年月は消印より。	
353	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千	明治39年9月27日	1	通 墨書	様子伺い、近況報告。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
354	小泉千賀	葉書	小泉千賀	松本峯子	明治41年3月23日	1 枚	墨書	眼病回復を祝う手紙。	年月は消印より。	
355	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本御一統様、菊池達子様	明治42年4月10日	1 通	墨書	訪問の御礼。近況報告。	封筒あり。	
356	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千	13日	1 通	墨書	近況報告。様子伺い。谷氏の結婚、頂き物の御礼等。		
357	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千	3日	1 通	墨書	近況報告。	封筒あり。	
358	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千	7日	1 通	墨書	食品の礼状。	封筒あり。	
359	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千		1 通	墨書	写真焼き増しの件等。	封筒あり。	
360	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本千		1 通	墨書	近況報告。	封筒あり。	
361	小泉千賀	書簡	小泉千賀	松本御一統様		1 枚	墨書	「あべ夫人例のうた御笑ひの種にも御目に懸け候。」	314とともに折り曲げて保存。	
362	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治40年1月10日	1 枚	墨書	新年の挨拶。風邪の容態。	年は消印より。	
363	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年7月30日	1 枚	墨書	近況報告。	年月は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
364	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年8月8日	1 枚	墨書	小泉邸に宿泊中の峯子(小泉千賀の孫、松本千の娘)の様子に付き報告。	年は消印より。	
365	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年8月12日	1 枚	墨書	様子伺い。近況報告。	年は消印より。	
366	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年8月17日	1 枚	墨書	様子伺い。近況報告。写真の件。		
367	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年8月23日	1 枚	墨書	手紙の返事。	年は消印より。	
368	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年9月1日	1 枚	墨書	近況報告。	年は消印より。	
369	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治41年9月3日	1 枚	墨書	近況報告。様子伺い。小泉信三の近況等。	年は消印より。	
370	小泉内	葉書	小泉内	松本千	明治42年4月4日	1 枚	墨書	面会の御礼。	年は消印より。	
371	佐々木修二郎	葉書	佐々木修二郎	松本正夫	3月1日	1 枚	ペン	ロンドンより近況報告。		
372	佐々木信子	葉書	佐々木信子	松本千	大正14年9月6日	1 枚	ペン	病気見舞い等。	年月は消印より。	
373	三辺謙	葉書	三辺謙	松本正夫	昭和4年8月27日	1 枚	ペン	近況報告。	三辺はのちに松本の娘、文子と結婚、慶應大学医学部長等を歴任。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
374	田中耕太郎	書簡	田中耕太郎	松本千		1	枚 ペン	松本邸滞在の礼状。		
375	田中峯子	葉書	田中峯子	松本千	大正14年9月12日	1	枚 ペン	怪我の状態など近況報告。峯子は松本夫妻の娘で田中耕太郎の配偶者。	年月日は消印より。	包装
376	田中峯子	書簡	田中峯子	松本千	11日	2	枚 ペン	松本家訪問中止の件など。		
378	松本丞治法律事務所	書簡	松本丞治法律事務所	三田千世	平成5年11月5日	2	枚 ペン、印刷	著作権台帳調査表回答の件。	封筒あり。年月日は消印より。686の封筒に同封。さらに671の封筒に同封。	著作権台帳調査票のコピー。
379	村上彰一	書簡	村上彰一	松本千	大正3年11月25日	1	通 墨書	松本義男の死去を悼む手紙。	封筒あり。年は消印より。村上は鉄道技術者。	
380	柳田孝	書簡	柳田孝	松本千	大正3年11月20日	1	通 墨書	松本義男の死去を悼む手紙。	封筒あり。年は消印より。柳田孝は柳田国男の妻。	
381	石坂かおる	書簡	柳田孝	松本千	大正3年11月20日	1	通 墨書	松本義男の死去を悼む手紙。	封筒あり。年は消印より。石坂かおるは石坂音四郎の妻か？	
382	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治40年12月7日	2	枚 鉛筆	勝子の釜石での生活等近況報告。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
383	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治40年12月25日	1	通 墨書	小泉信三ら釜石訪問の件。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
384	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年1月4日	1	通 墨書	近況報告。嫁ぎ先の釜石の正月についての不満。書簡の裏に「他見無用」と記載。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
385	横山長次郎、勝子	書簡	横山長次郎、勝子	松本銀子、千、栄子	明治41年1月4日	1	通 墨書	新年の挨拶状。	384に同封。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
386	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年3月3日	1	通 墨書	峯子(松本夫妻の娘)の眼病見舞い。近況報告。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。峯子は松本夫妻の娘。	
387	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年8月22日	7	枚 墨書	マーマ様(松本銀子)旅行の件等。	封筒あり。年月は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
388	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年9月11日	2	枚 墨書	様子伺い。近況報告。魚釣りの件。長次郎マリアの件等。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
389	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年10月29日	1	通 墨書	横山長次郎病気の件。本のお礼等。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
390	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治41年11月11日	1	通 墨書	本のお礼。近況報告。	年月日は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
391	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	明治42年3月18日	1	通 墨書	様子伺い、近況報告。物品購入の依頼等。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
392	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	大正3年11月21日	1	通 墨書	松本義男の死去を悼む手紙。	封筒あり。年は消印より。横山勝子は松本千の妹。	
393	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	5月11日	3	枚 鉛筆	松本銀子らの釜石来訪について。勝子上京の際のお礼等。	封筒あり。横山勝子は松本千の妹。	
394	横山勝子	書簡	横山勝子	松本千	10月29日	1	通 墨書	様子伺い、近況報告。	封筒あり。消印は解読不能。横山勝子は松本千の妹。	
395	吉田とく	葉書	吉田とく	松本千	明治41年7月11日	1	枚 墨書	14日の会合に付き連絡。	年月日は消印より。	
396	不明	書簡			明治40年	1	枚 墨書	書簡の一部。鳥打ち、寒さの話。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
書類の部										
4. 学生時代										
397	丞治少年時の作文	包装				1	枚 ペン	398~418はこの包装により一括して保存。		ひも
398	旅行	書類	松本丞治		明治27年ごろ	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
399	古戦場	書類	松本丞治		明治27年ごろ	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
400	巡查	書類	松本丞治		明治27年ごろ	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
401	秋風有感	書類	松本丞治		明治27年ごろ	3	枚 墨書	一高時代の作文。		
402	明治廿七年を送り廿八年を迎ふ	書類	松本丞治		明治28年	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
403	台湾へ行ク人ヲ送ル	書類	松本丞治		明治28年ごろ	4	枚 墨書	一高時代の作文。		
404	櫻花	書類	松本丞治		明治28年ごろ	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
405	図書館	書類	松本丞治		明治28年ごろ	2	枚 墨書	一高時代の作文。		
406	暮春	書類	松本丞治		明治28年ごろ	1	枚 墨書	一高時代の作文。		
407	政党の利害	書類	松本丞治		明治28年ごろ	4	枚 墨書	一高時代の作文。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
408	明治廿九年ヲ迎フ	書類	松本丞治		明治29年	3 枚	墨書	一高時代の作文。日本の現状を分析したもの。		
409	新聞紙	書類	松本丞治		明治29年	2 枚	墨書	一高時代の作文。新聞の功罪について考察したもの。	年は推定。	
410	水雷艇	書類	松本丞治		明治29年	2 枚	墨書	一高時代の作文。	年は推定。	
411	野外演習	書類	松本丞治		明治29年ごろ	2 枚	墨書	一高時代の作文。		
412	作り菊	書類	松本丞治		明治29年ごろ	1 枚	墨書	一高時代の作文。		
413	貨幣	書類	松本丞治		明治29年ごろ	2 枚	墨書	一高時代の作文。		
414	銀行	書類	松本丞治		明治29年ごろ	2 枚	墨書	一高時代の作文。		
415	時	書類	松本丞治		明治29年ごろ	2 枚	墨書	一高時代の作文。		
416	祭日	書類	松本丞治		明治29年ごろ	1 枚	墨書	一高時代の作文。		
417	作文	書類	松本丞治か			3 枚	墨書	「かけらふのゆうべをまつ」で始まる散文。		
418	雑記	書類	松本丞治か			6 枚	ペン、鉛筆	英作文や日本語の走り書き。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
5. 東京帝国大学教官時代										
419	東京帝国大学 運動会競漕大会	書類			明治43年4月4日	1冊	印刷	教官の松本は委員としてこの大会に参加。		
420	東大法科卒業 25年記念の寄書	書類	三八会		昭和5年10月15日	1点	印刷	明治38年卒業生による25周年記念の寄書のコピー。松本はこの時の教官。	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	
421	物故同窓	写真				1枚		東京帝国大学法科大学明治38年卒業生の物故者の氏名や顔写真。		
6. 留学時代										
422	丞治滞欧日誌	メモ				1枚	ペン	3～12、423～441はこのメモとともにひもで一括。		ひも1点
423	三十八年八月十五日より同九月廿五日迄英蘭白御旅行記	封筒				1枚	ペン		424～426はこの封筒中にて保存。	
424	蘭、英、白旅行記	書類	松本丞治		明治38年9月15日	1綴	ペン	「八月十四日夜ボン発ノ通信(3)二続ク」。明治38年8月15日～31日までの日記。末尾に9月15日付の発信付。	年は内容より推定。	
425	蘭、英、白旅行記、第二綴	書類	松本丞治		明治38年9月18日	1綴	ペン	「九月十五日付ノモノ(424)二続ク」。明治38年9月1日～18日までの日記。	年は内容より推定。	
426	蘭、英、白旅行記	書類	松本丞治		明治38年9月18日～25日	12枚	ペン	「九月十八日英京差出ノモノ(425)二続ク」。明治38年9月18日～25日までの日記。	年は内容より推定。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
427	梵日記、第一	書類	松本丞治	松本千	明治38年9月26日～10月2日	6枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年9月26日～10月2日までの日記。	3の封筒に同封。年は消印より。	「明治三十八年十二月十日、龍岩山登山記念、松本丞治」と記載された粹紙と包み紙。
428	梵日記、第二信	書類	松本丞治	松本千	明治38年10月17日	5枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年10月3日～17日までの日記。	封筒あり。年は消印より。封筒裏に「ボン市第弐信、第三信、三十八年十一月十四日御受取」と記載。	
429	梵日記、第三信	書類	松本丞治	松本千	明治38年10月17日～25日	6枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年10月17日～25日までの日記。	428の封筒に同封。年は消印より。	
430	梵日記、第四信	書類	松本丞治	松本千	明治38年11月4日	5枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年10月27日～11月4日までの日記。	4の封筒に同封。年は消印より。	
431	梵日記、第五信	書類	松本丞治	松本千	明治38年11月18日	5枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年11月5日～17日までの日記。	封筒あり。年は消印より。	
432	梵日記、第六信	書類	松本丞治	松本千	明治38年12月2日	5枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年11月18日～11月30日までの日記。	5の封筒に同封。年は消印より。	
433	梵日記、第七信	書類	松本丞治	松本千	明治38年12月18日	5枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年12月1日～18日までの日記。	6の封筒に同封。年は消印より。	
434	龍岩山登山記念	写真	松本丞治		明治38年12月18日	1枚		龍岩山はドイツの山。	6の封筒に同封。年は消印より。	
435	梵日記、第八信	書類	松本丞治	松本千	明治39年1月4日	4枚	ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治38年12月19日～39年1月3日までの日記。	7の封筒に同封。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
436	梵日記、第九信	書類	松本丞治	松本千	明治39年1月23日	11	枚 ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治39年1月5日～22日までの日記。	8の封筒に同封。年月日は消印より。	
437	梵日記、第十信(来因下流工業市旅行紀ヲ含ム)	書類	松本丞治	松本千	明治39年2月14日	28	枚 ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治39年1月23日～2月13日までの日記。	9の封筒に同封。年月日は消印より。	
438	梵日記、第十一信	書類	松本丞治	松本千	明治39年3月5日	10	枚 ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治39年2月14日～3月4日までの日記。	10の封筒に同封。年月日は消印より。	
439	梵日記、第十二信	書類	松本丞治	松本千	明治39年3月18日	6	枚 ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治39年3月5日～16日までの日記。	11の封筒に同封。年月日は消印より。	
440	龍巖岳にて撮影の写真	写真	松本丞治	松本千	明治39年3月18日	1	枚 墨書	「明治三十九年三月十八日来因河畔七山龍巖岳にて撮影、吾孫子勝君と余、丞治」	12の封筒に同封。	
441	梵日記、第十三信	書類	松本丞治	松本千	明治39年4月10日	12	枚 ペン	ボンより近況報告を兼ねた明治39年3月17日～31日までの日記。	12の封筒に同封。年月日は消印より。	
442	伯林日記、第一	書類	松本丞治	松本千	明治39年4月1日～15日	10	枚 墨書	明治39年4月1日～15日の日記。	13の封筒に同封。年は消印より。	
443	伯林日記、第二	書類	松本丞治	松本千	明治39年4月16日～29日	7	枚 墨書	明治39年4月16日～29日の日記。	14の封筒に同封。年は消印より。	
444	伯林日記、第三	書類	松本丞治	松本千	明治39年4月30日～5月23日	12	枚 墨書	明治39年4月30日～5月23日の日記。	15の封筒に同封。年は消印より。	
445	伯林日記、第四	書類	松本丞治	松本千	明治39年5月24日～6月19日	12	枚 墨書	明治39年5月24日～6月19日の日記。	168の封筒に同封。年は消印より。	
446	伯林日記、第五	書類	松本丞治	松本千	明治39年6月20日～8月2日	11	枚 墨書	明治39年6月20日～8月2日の日記。	18の封筒に同封。年は消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
447	伯林日記、第六	書類	松本丞治	松本千	明治39年8月3日～8月18日	5 枚	墨書	明治39年8月3日～8月18日の日記。	19の封筒に同封。年は消印より。	
448	北独、瑞、丁旅行記(伯林日記、第七)	書類	松本丞治	松本千	明治39年8月19日～8月31日	41 枚	墨書	明治39年8月19日～8月31日の日記。	44の封筒に同封。年は消印より。	
449	伯林日記、第八	書類	松本丞治	松本千	明治39年8月31日～11月5日	26 枚	墨書	明治39年8月31日～11月5日の日記。	46の封筒に同封。年は消印より。	
450	伯林日記、第十	書類	松本丞治	松本千	明治39年12月22日～明治40年1月17日	10 枚	墨書	明治39年12月22日～明治40年1月17日の日記。	48の封筒に同封。年は消印より。	
451	伯林日記、第十一	書類	松本丞治	松本千	明治40年1月19日～3月6日	17 枚	墨書	明治40年1月19日～3月6日の日記。	55の封筒に同封。年は推定。	
452	伯林日記、第十三、十四	書類	松本丞治	松本千	明治40年4月22日～6月18日	12 枚	墨書	明治40年4月22日～6月18日の日記。	55の封筒に同封。年は消印より。	
453	伯林日記	書類	松本丞治	松本千	明治40年6月19日～8月3日	30 枚	墨書	明治40年6月19日～8月3日の日記。	74の封筒に同封。年は推定。	
454	文部省外国留学生帰朝者表のコピー	書類				1 枚	印刷	松本丞治留学に関する情報が記載されている部分のみコピー。出典は不明。	関西大学年史編纂の際に作成されたものか？	
455	Billet de Voyage Book	冊子				1 冊	印刷	フランスのガイドブック。意味は「旅の切符」。		
456	PLAN DE PARIS	冊子				1 冊	印刷	パリのガイドブック。表紙に「巴里全図 松本丞治」と記載。		
457	Rates of Passage Money FROM JAPAN PORTS.	冊子	NORDDEUTSCHER LLOYD, BREMEN.		明治38年1月1日	1 冊	印刷	北独逸ロイド郵船会社作成のパンフレット。日本各港から世界各地の港への船賃等を記載。松本が欧州留学の際に参照したものか？		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
458	Rechts=und staatswissenschaftliche Werke	冊子				1 冊	印刷	ドイツの人名辞典。		
459	絵葉書(コメント付)	葉書				163 枚	ペン	459-1~163。		
460	絵葉書(コメント付)	葉書				1 枚	ペン	松本のベルリン留学時の寓居の写真と説明文。「伯林神聖街十四A番地寓居写真。」		
461	絵葉書(コメント付)	葉書				1 枚	ペン	ベルリン留学中の松本が、鈴木とともに撮影した写真を使用した絵葉書。「鈴木君に散歩の折伯林リンデンパッサージュにて撮影。」		
462	絵葉書(コメント付)	葉書				1 枚	ペン	松本の写真を絵葉書にしたもの。実際に郵送した形跡なし。撮影は明治41年10月29日。	写真は著しく劣化。	
463	絵葉書(コメント付)	葉書				1 枚	ペン	フランスでの記念写真を絵葉書にしたもの。郵送した形跡なし。		
464	絵葉書未使用	葉書				501 枚		記述なし		
465	Footsteps of Burns	書籍	Oliphant Smeaton			1 冊		スコットランドの詩人、ロバート・バーンの伝記。		
466	RICORDO DEL CAMPOSANTO DI GENOVA	写真集				1 冊		ジェノヴァの写真集。		
467	PLANE VON LONDON	冊子				1 冊	印刷	ロンドンのガイドブック。		地図2点。
468	ジョージ絵ハガキ旅日記第二部1/3	包装				1 枚	ペン	明治38~42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
469	ジョージ絵ハガキ旅日記第二部2/3	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
470	ジョージ絵ハガキ旅日記第二部3/3	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
471	丞治エハガキ旅日記1、1/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
472	丞治エハガキ旅日記2、2/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
473	丞治エハガキ旅日記3、3/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
474	丞治エハガキ旅日記4、4/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
475	丞治エハガキ旅日記5、5/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
476	丞治エハガキ旅日記6、6/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
477	丞治エハガキ旅日記7、7/7	包装				1	枚 ペン	明治38～42年、英・独・仏留学中に収集したものか？		
7. 商工大臣時代										
478	丞治商工大臣就任関係	封筒				1	枚 ペン	徳富蘇峰記念館の封筒。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
479	「新商相に松本氏、けふ親任式挙行」、 「松本新商相は史論では無難？」	書類			昭和9年2月9日	2 枚	印刷	『東京日日新聞』2面、11面のコピー。松本丞治の商工大臣就任を報じたもの。		
480	餐宴の招待状	書類	湯浅倉平	松本丞治	昭和9年2月15日	1 枚	印刷	明仁殿下御誕生に付、宮中にて開催。	封筒あり。	
481	午餐会の献立	書類			昭和9年2月23日	1 枚	印刷	羊肉酪煎などのコース料理。		
482	晚餐会の献立	書類			昭和9年3月1日	1 枚	印刷	「登極大典奉祝晚餐会、建国第二周年記念」と記載。東京、満州国公使館の晚餐会使用されたもの。		
483	鴨猟の招待状	書類	湯浅倉平	松本丞治	昭和9年3月28日	1 枚	印刷	新濱鴨場にて開催。	封筒あり。	鴨猟の説明書1枚
484	観桜会の招待状	書類	湯浅倉平	松本丞治	昭和9年4月11日	1 枚	印刷	新宿御苑にて開催。	封筒あり。	
485	松本商工大臣就任祝賀会出席者名簿	書類			昭和9年4月17日	1 部	ペン	出席者は267名。		
486	天長節宴会の招待状	書類	湯浅倉平	松本丞治	昭和9年4月21日	1 枚	印刷	宮中にて開催。	封筒あり。	
487	午餐会の招待状	書類	湯浅倉平	松本丞治	昭和9年5月10日	1 枚	印刷	宛先は「帝国学士院会員松本丞治殿」。	封筒あり。	
488	午餐会の献立	書類			昭和9年5月12日	1 枚	印刷	牛肉煮熟などのコース料理。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
489	『田園調布会誌』	雑誌	田園調布会		昭和9年5月15日	1部	印刷	「松本商工大臣就任祝賀会概況」などの記事掲載。	表紙に「松本殿」とペンで記載。	
490	晩餐会の招待状	書類	古川義夫	松本丞治	昭和9年5月24日	1枚	印刷	恒徳王の結婚を祝う晩餐会。	封筒あり。	晩餐会の献立1枚
491	松本商工大臣	名札				1枚	墨書			
492	舞楽「万歳楽」ノ舞人ノ鳥甲ヲ象ル」	メモ				1枚	印刷			
8. 立法関係										
493	会社法・簡保等のメモ	封筒				1枚	ペン		494～496はこの封筒中に保存。	
494	簡保創設の意見	書類				4枚	ペン	4枚の用紙にはそれぞれ、「社会政策的施設ナルコト」、「簡易保険ノ特色」、「民業圧迫ニ非ス」、「官営独占ノ理由」のタイトルが付されている。		メモ2枚。1枚には「簡保創設の意見」と鉛筆書き。1枚は白紙。
495	簡易生命保険法に関するメモ	書類				2枚	ペン	「一、病症」「二、親族ノ健否、死因等」「三、他会社ノ契約拒絶」などの章立てから構成。		
496	企業形態ノ種類ト其間ノ変換	書類				2枚	墨書	「第一、企業形態ノ観念」、「第二、企業形態ノ種類」、「第三、各形態間ノ変換」。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
9. 憲法関係										
497	憲法関係	メモ				1 枚	ペン	「憲法関係」と記されたメモ用紙。ビニール袋の中に関係書類。		ビニール袋
498	憲法改正草案(写真版)	写真	東京大学占領体制研究会		昭和29年7月	1 部		昭和21年2月13日、マッカッサーから日本政府に交付された総司令部立案の日本憲法改正草案の原本を、東京大学占領体制研究会が松本丞治より借用し、原形のまま写真版(10部作成)としたもの。	20枚。左側三箇所をホチキス止しているが錆びているので処理が必要。	
499	封筒	封筒				1 枚		東京大学社会科学研究所と記載。498「憲法改正草案(写真版)」が収納されていたものと思われる。		
500	松本丞治氏に聞く	冊子	東京大学占領体制研究会		昭和30年1月	1 冊	印刷	昭和25年11月23日、憲法制定当時の思い出を松本丞治から聞き取り、速記して冊子にまとめたもの。		
501	松本丞治氏に聞く	冊子	憲法調査会事務局		昭和35年6月	1 冊	印刷	昭和25年11月23日、東京大学占領体制研究会が憲法制定当時の思い出を松本丞治から聞き取り、速記して冊子にまとめたものを、憲法調査会が印刷に付したもの。		
502	帝国憲法ノ改正ニ関シ考查シテ得タル結果ノ要綱次ノ如シ	書類				1 綴	ペン	憲法改正の論点を列挙したもの。「第一、帝国憲法改正ノ必要ノ有無」、「第二、帝国憲法改正ノ要点」など。	6枚。400字詰原稿用紙。封筒あり。同一の封筒中に関連の原稿1枚あり。合計7枚。	原稿用紙1枚
10. 追放関係										
503	丞治追放関係	メモ				1 枚	ペン	メモ用紙に「丞治追放関係」と記載。	504～507はこのメモとともにビニール袋で一括。	ビニール袋

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
504	Removal and Exclusion of Undesirable Personnel from Public Office	書類	GHQ	IMPERIAL JAPANESE GOVERNMENT	昭和21年1月4日	12 枚	印刷	英文。いわゆる「好ましくない人物の公職よりの除去に関する覚書」。		
505	法学博士松本丞治先生を満鉄監事に依頼せし事情とその理由	書類	小日山直登		昭和24年5月1日	5 枚	ペン	松本の追放赦免を求めたもの。提出先は明記されず。満鉄監事の職能が他の会社と比較して名目的であったこと、松本が平和論者であったことなどが記されている。「一、満鉄監事銓衡の事情」「二、満鉄監事の職能」「三、松本博士に対する期待」から構成。	封筒なし。小日山は松本の満鉄監事在任時の満鉄総裁。54-3、54-4は関連史料。	
506	松本丞治特免申請理由書並に添付書類	書類	松本丞治			1 冊	ペン	目次は松本記述の「理由書」のほか、幣原喜重郎による「證書」、小日山直登「法学博士松本丞治先生を満鉄監事に依頼せし事情とその理由」、山田三良による「証明書」、「貴族院議事速記録及東洋経済新報記事写」の五部構成となっているが、実際には「理由書」と「貴族院議事速記録及東洋経済新報記事写」のみが綴じられている。	54-1、54-4は関連史料。	
507	特免申請の理由	書類	松本丞治			1 綴	鉛筆	松本の追放赦免を求めたもの。54-3の「理由書」の下書き。	54-1、54-3は関連史料。	
11. 土地関係										
508	農地接收に対する異議申し立て等の書類	封筒				1 枚	ペン	国際文化会館の封筒。	509～567はこの封筒中に保存。	
509	手数料返送	書類	藤沢税務署	松本丞治	昭和25年6月5日	1 枚	ペン	家産及土地台帳謄本送付の手数料の超過分を返送。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
510	未墾地買収計画編入通知	書類	町田町農地委員会	松本丞治	昭和22年12月15日	2 枚	印刷	松本所有の山林が買収計画に編入されたことを通知。		
511	封筒	封筒			12月4日	1 枚	ペン	「土地買収書類」と記載。	512～522はこの封筒中に保存。	
512	報償金交付通知書送付の件	書類	大森地区農地委員会			1 枚	ペン	報償金交付決定通知書送付のため、収入印紙等の送付を求めたもの。		
513	農地改革に関するメモ	メモ				1 枚	鉛筆	昭和22年12月19日『時事新報』の中の「農地改革ハ順調」という記事の一部の抜書き。		
514	山林接收に対する抗議文草稿	書類				6 枚	鉛筆	無署名ではあるが、おそらく松本が自身の所有する山林の農地化に反対して作成したもの。		
515	本町田地所書類	書類				2 枚	ペン、鉛筆	土地の説明と絵図。	封筒あり。	
516	未墾地買収計画への異議申立書に対する審議結果	書類	町田町農地委員長、櫻田常久	松本丞治	昭和23年1月21日	4 枚	ペン	松本の異議申立は認められず。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
517	町田町後田地区訴願裁決書 謄本送付ノ件	書類	東京都農地 委員会長、安 井誠一郎	松本丞治	昭和23年2月21日	1 枚	ペン	「貴殿より提起に係る標記地区買収 計画の訴願につき裁決があったから 別紙謄本を送付する。」		
518	町田山林関係 書類	封筒	東京都経済 局林務課	南多摩地方 事務所長		1 枚	ペン、 鉛筆		519～522はこの封筒中に保存。	
519	裁決書	書類	東京都農地 委員会長、安 井誠一郎	松本丞治	昭和23年2月20日	3 枚	ペン	1月30日付松本の未墾地買収計画 に対する裁決書。		
520	領収書	書類	石川春夫	松本丞治	昭和18年5月18日	1 枚	ペン	町田の山林購入時のもの。		
521	領収証書	書類	南多摩郡町 田町収入役、 熊澤源治	松本丞治	昭和19年1月4日	1 枚	ペン	不動産取得税納付時のもの。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
522	自家用薪生産許可申請書	書類	東京都経済局林務課長	南多摩地方事務所長	昭和23年7月20日	1	綴ペン、墨書	松本作成の自家用薪生産許可申請書の上申書。東京都林務課作成の申請書(1枚)、松本作成の申請書(1枚)、裁決書(3枚)の計5枚からなる。		
523	農地買収令書の交付について	書類	神奈川県農地部長	松本丞治	昭和27年4月21日	1	枚ペン	農地買収令書交付のため、受領証等の提出を求めるもの。	封筒あり。	2点、「買収令書」と「報償金交付決定通知書」
524	自作農創設特別措置法関係通牒集	雑誌	農林省			1	冊印刷	『開拓資料』7号。		「正誤表」1枚
525	自作農創設特別措置法	冊子				1	冊印刷	自作農創設特別措置法の旧法と改正案を上下に並べたもの。		
526	異議申立書	冊子	松本丞治	町田町農地委員会 委員長、櫻田常久	昭和22年12月	1	冊ペン	松本所有の山林が未墾地買収計画に編入されたことに対する異議申立書。		
527	訴願書草稿	書類	松本丞治	東京都農地委員会 委員長、安井誠一郎	昭和23年1月30日、 2月7日	1	綴ペン、鉛筆	松本所有の山林が未墾地買収計画に編入されたことへの異議申立書が、棄却されたことに対する訴願書の草稿。「訴願書様式」1枚、「訴願書」草稿13枚、「訴願書理由追加」草稿3枚の計17枚。	「訴願書」草稿は『法学志林』原稿用紙に、「訴願書理由追加」草稿は『関西論叢』原稿用紙と400字詰原稿用紙に記載。クリップ止は腐食していたためはずした。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
528	異議申立書	書類	松本丞治	町田町農地 委員会長、 櫻田常久	昭和22年12月	1	綴 ペン、 鉛筆	松本所有の山林が未墾地買収計画に編入されたことに対する異議申立書の草稿。「様式書」1枚、「異議申立書」3枚の計4枚。	クリップ止、腐食のためはずす。	
529	旧藤沢土地重要書類	封筒				1	枚 ペン	530～558はこの封筒中に保存。		
530	登記書類	書類	鈴木強夫	松本丞治	昭和17年8月13日、 14日	1	綴 ペン	藤沢の土地の登記に関する書類2枚。	クリップ止、腐食のためはずす。	飲食代等の領収書3枚。
531	封筒	封筒	東京財務局	松本丞治	12月27日	1	枚 ペン	封筒のみ。表に「請書差出ノコト」と記載。	531～542はクリップで一括されていたが、腐食のためはずした。	
532	大蔵省国有財産部	書類	大蔵省国有財産部	松本丞治	昭和20年10月18日	1	枚 ペン	海軍に買収されていた松本の元所有地に関する交渉先について。	封筒あり。	
533	地上物件補償調印二千スル件	書類				1	枚 ペン、 鉛筆	海軍に買収された藤沢の松本所有地に関する書類。裏には鉛筆書きの「土地私下申請書」の下書きが記載されている。		
534	地上物件補償調印二関スル件、通牒	書類	横須賀海軍施設部藤沢工事事務所	松本丞治	昭和19年8月14日	1	枚 印刷	海軍に買収された藤沢の松本所有地に関する書類。	封筒あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
535	土地買収書類 捺印送付方ノ 件	書類	松本丞治	横須賀海軍 施設部	昭和19年8月9日	1 枚	ペン	海軍に買収された藤沢の松本所有 地に関する書類。左上部に特殊郵 便物受領証を添付。	535～542はクリップで一括され ていたが、腐食のためはずした。	
536	土地買収書類 捺印ノ件、照 会	書類	横須賀海軍 施設部	松本丞治	昭和19年8月3日	6 枚	印刷	海軍に買収された藤沢の松本所有 地に関する書類。「土地買収書類捺 印ノ件、照会」と題する書類1枚、「土 地売渡書」の写し5枚。	これらはクリップで一括されてい たが、腐食のためはずした。	
537	土地買収関係 書類	書類	横須賀海軍 施設部	松本丞治	昭和19年6月23日	2 枚	印刷	海軍に買収された藤沢の松本所有 地に関する書類。脱漏についての問 い合わせ等。	封筒あり。これらはクリップで一 括されていたが、腐食のためは ずした。	
538	回答兼照会	書類	松本丞治	横須賀海軍 施設部	昭和19年5月21日	2 枚	ペン	藤沢の松本所有地の買収を求める 横須賀海軍施設部に対する松本の 回答の写し。樹木や井戸その他の 施設への補償を要求。2枚目左上 部に特殊郵便物受領証を添付。	年月日は受領証の消印より。こ れらはホチキスで一括されてい たが、腐食のためはずした。	
539	土地買収二関 スル件、照会	書類	横須賀海軍 施設部	松本丞治	昭和19年5月13日	1 枚	印刷	藤沢の松本所有地買収に関する書 類。	封筒あり。	
540	土地売渡書	書類	松本丞治	横須賀海軍 施設部長	昭和19年11月4日	1 綴	ペン	藤沢の松本所有地買収に関する書 類。地目や地積、代価等の情報を記 載。		
541	登記承諾書	書類	松本丞治		昭和19年11月4日	1 綴	ペン	藤沢の松本所有地買収に関する書 類。地目や地積等の情報を記載。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
542	土地売渡書	書類	松本丞治	横須賀海軍施設部		2	綴ペン	藤沢の松本所有地買収に関する書類。地目や地積、代価等の情報を記載。	同一物2点。1点は謄写。	
543	「農地法実施と農業会の改組」	新聞			昭和21年2月15日	1	枚印刷	『朝日新聞』。		
544	土地払下申請書	書類	松本丞治	東京財務局長	昭和21年3月10日	1	綴ペン	昭和18年に海軍に売却した藤沢の土地の払下げを求める文書。3枚。		
545	藤沢買受土地異動調書	書類				1	枚墨書	松本が昭和17年に買い受けた藤沢の土地28筆のうち、昭和18年に海軍に買収された土地25筆を除く3筆の地番、面積を記したもの。	545～558はクリップで一括されていたが、腐食のためはずした。	
546	領収書	書類	加藤商造	松本丞治	昭和17年8月13日	1	綴墨書	松本が購入した藤沢の土地の領収書。2枚。		
547	領収書	書類	安谷寛一	松本丞治	昭和17年8月13日	1	綴墨書	松本が購入した藤沢の土地の領収書。2枚。		
548	領収書	書類	井口源作	松本丞治	昭和17年8月13日	1	綴墨書	松本が購入した藤沢の土地の領収書。2枚。		
549	領収書	書類	松崎六左衛門	松本丞治	昭和17年8月14日	1	綴墨書	松本が購入した藤沢の土地の領収書。2枚。		
550	委任状	書類	大野馬蔵、大野勝平	井口源作	昭和17年8月13日	1	枚墨書	藤沢の土地取引に関する権限の委任状。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
551	委任状	書類	内田一二	松崎六左衛門	昭和17年8月14日	1枚	ペン	藤沢の土地取引に関する権限の委任状。		
552	委任状	書類	加藤寅吉	加藤商造	昭和17年8月13日	1枚	墨書	藤沢の土地取引に関する権限の委任状。		
553	覚書	書類	井口源作ほか3名	松本丞治	昭和17年8月13日、14日	4枚	印刷、墨書	藤沢の土地取引に関する覚書。		
554	昭和十七年四月大蔵省令第二十七号ニ依ル報告書	書類	松本丞治	大蔵大臣		1枚	印刷、ペン	藤沢の土地取引に関する報告書の控え。		
555	不動産売渡証書	書類	鈴木強夫		昭和17年8月13日	1枚	印刷、墨書	松本が購入した藤沢の土地の売渡証書。安谷寛一を大工原友一の代理人とする委任状も綴り込まれている。		
556	売渡証書	書類	鈴木強夫		昭和17年8月13日	1枚	印刷、墨書	松本が購入した藤沢の土地の売渡証書。		
557	不動産売渡証書	書類	鈴木強夫		昭和17年8月13日	1枚	印刷、墨書	松本が購入した藤沢の土地の売渡証書。		
558	不動産売渡証書	書類	鈴木強夫		昭和17年8月14日	1枚	印刷、墨書	松本が購入した藤沢の土地の売渡証書。松崎六左衛門を内田一二の代理人とする委任状も綴り込まれている。		
559	土地関係のメモ	書類				4枚	鉛筆	横浜市港北区、藤沢市、町田市の各土地の地番、面積を記載。	ホチキス止、腐食のためはずす。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
560	添付書類のあらし	書類	大田区役所 区民部経済 課産業係		昭和40年代前半	1 枚	青焼き	農地被買者給付金請求の必要添付書類などを列挙したもの。	ペンで書き込みあり。	
561	登記簿謄本	書類	東京法務局		明治42年3月16日	3 枚	青焼き	土地の登記簿。昭和42年、農地改革に関する給付金を請求する際に謄写したものか。		「右は登記簿謄本である。」と記載された用紙1枚。
562	抄本申請書 (農地報償用)	書類	横浜地方法 務局藤沢出 張所		昭和42年3月7日	3 枚	青焼き	土地登記簿の抄本の申請書。	ホチキス止、腐食のためはずす。	
563	メモ	書類				1 枚	ペン、鉛筆	「山林1町9反009歩」など。		
564	証明書	書類	司法書士、石 川春夫	八王子区裁 判所小野路 出張所	昭和18年9月30日	1 綴	ペン	不動産所有の証明書。2枚。		
565	土地買収登記 嘱託書抄本	書類			昭和42年3月28日	1 枚	青焼き	土地買収登記嘱託書の抄本。	ホチキス止、腐食のためはずす。	メモ1枚。
566	土地払下申請 書	書類	松本丞治	東京財務局 長	昭和21年3月13日	1 綴	ペン	昭和18年に海軍に買収された藤沢の土地の払下げを求める文書。「申請書」3枚、地図1枚。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
567	売渡証	書類	増山栄三	松本丞治	昭和18年9月30日	1	綴ペン	町田の土地、1町9反あまりの売渡証。		
12. 富裕税関係										
568	昭和26年分富裕税申告書控	封筒			昭和26年	1	枚ペン	鐘淵化学工業株式会社の封筒。	569～578はこの封筒中に保存。	
569	昭和26年分富裕税修正申告書の控	書類	松本丞治、松本千	大森税務署長	昭和27年6月9日	4	枚ペン	「富裕税申告書、甲」1枚、「富裕税申告書、乙」3枚。乙には課税対象となる土地や株式等の明細が記載されている。	570を修正、再提出したものの控。	
570	昭和26年分富裕税申告書の控	書類	松本丞治、松本千	大森税務署長	昭和27年2月29日	1	綴ペン	「富裕税申告書、甲」1枚、「富裕税申告書、乙」5枚。乙には課税対象となる土地や株式等の明細が記載されている。		
571	鎌倉接收家屋に関するメモ	書類				1	枚鉛筆、ペン	鎌倉接收家屋の賃貸価格、財産税の評価額等を記載したもの。		
572	昭和26年分富裕税申告書の控	書類				2	枚鉛筆	「富裕税申告書、乙」2枚。課税対象となる土地や株式等の明細が記載されているが、摘要欄に「后日御通知致します」と記されている項目もある。		
573	領収証書	書類	松本丞治代 小林伸吉	御殿場町収入役	昭和26-27年	5	枚ペン	昭和27年度1期、昭和26年度2期、同特例第二期、同4期、3期の固定資産税の領収証書。	右上をピンで留めた状態で保存されていたが、腐食していたためはずした。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
574	鎌倉の家屋に関するメモ	書類				1	枚 鉛筆、ペン	賃貸価格、財産税の評価額を記載したもの。		
575	土地や家屋、株に関するメモ	書類				1	枚 鉛筆	土地や家屋、株の評価額等を記載したもの。		
576	昭和26年富裕税財産評価基準	書類	大森税務署			2	枚 印刷	家屋、宅地、山林原野、電話加入権の評価額を記載したもの。		
577	富裕税財産評価要領	書類	国税庁国税局税務署			2	枚 印刷	農地、宅地、山林原野等の評価額を算出方法を記載したもの。8ページ。		
578	富裕税の申告について	書類	国税庁国税局税務署			2	枚 印刷	富裕税の目的や申告書の書き方等について説明したもの。8ページ。		
13. 居宅関係										
579	家の設計図、写真等	封筒				1	枚 ペン			
580	鎌倉山設計図	封筒				1	枚 ペン	封筒は「合資会社清水組設計部」のもの。		
581	鎌倉山松本邸御別荘	青図				1	枚	百分の一の設計図。	「松本丞治殿増地実測平面図」と題したペン書きの図添付。	増地実測平面図1点

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
582	松本邸鎌倉山御別荘新築平面設計図	ジアゾコピー				1 枚		百分の一の設計図。		
583	松本邸別館(田園調布)	青図			昭和13年11月22日	1 枚		百分の一の設計図。		
584	松本邸庭園計画図	ジアゾコピー			昭和3年10月	1 枚		二百分の一の設計図。	裏に鉛筆で「(本邸)」と記載。	
585	松本邸	写真			7.8.27	3 枚		各写真右隅に7.8.27と記載。大正7年または昭和7年。		カバー1点
586	松本宅	写真			2.11.16	10 枚		各写真右隅に2.11.16と記載。大正2年または昭和2年。	各写真の裏には「子供室」などと記入。	カバー1点
14. 日記・手帳										
587	松本丞治旅日記	書類	松本丞治		明治29年	1 冊	鉛筆	大学時代、大津、伊香保を旅した際の記録。	メモ帳に記載。「丞治大学時代の旅日記」との付箋つき。	
588	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治30年	1 冊	ペン	松本の日記。	警醒社の『吾家之歴史』に記載。「丞治大学時代の日記」との付箋つき。	
589	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治31年	1 冊	ペン	松本の日記。	警醒社の『吾家之歴史』に記載。	
590	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治32年	1 冊	ペン	松本の日記。	警醒社の『吾家之歴史』に記載。	
591	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治35年	1 冊	墨書	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	
592	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治36年	1 冊	ペン	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
593	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治36年1月1日～ 37年9月21日	1冊	墨書	松本の日記。	和装	
594	手帳	書類	松本丞治		明治37、38年頃	1冊	鉛筆	住所録等を記載。「福井氏へ士官軍刀」などの土産や伝言の依頼などの記述あり。松本が留学前に作成したものか？		
595	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治37年	1冊	ペン	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	
596	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治37年9月22日～ 12月31日	1冊	墨書	松本の日記。	和装	
597	手帳	書類	松本丞治		明治38～42年	1冊	鉛筆	松本が留学中に使用したもの。		
598	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治38年	1冊	ペン	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	
599	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治39年	1冊	ペン	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	
600	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治40年	1冊	ペン	松本の日記。	博文館の『当用日記』に記載。	
601	手帳	書類	松本丞治		明治41年5月8日以 降	1冊	鉛筆	松本が留学中に使用したもの。		名刺等 11点
602	手帳	書類	松本丞治		明治41年11月24日 ほか	1冊	鉛筆	松本が留学中に使用したもの。		鉛筆
603	松本丞治日記	書類	松本丞治		明治42年7月29日～ 45年3月24日	1冊	墨書	松本の日記。	和装	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
604	松本丞治帰朝日記	書類	松本丞治		明治42年8月21日～9月22日	1冊	ペン	松本の日記。留学からの帰途につづったもの。	メモ帳に記載。「丞治帰朝日記」との付箋つき。	
605	手帳	書類	松本丞治か		大正6年	1冊	鉛筆	大正6年中の予定を記載。		
606	手帳	書類	松本丞治か		大正7年	1冊	鉛筆	大正7年中の予定を記載。		簡易生命保険に関するメモ6枚
607	手帳	書類	松本丞治か		大正11年	1冊	鉛筆	大正11年中の予定を記載。		
608	丞治外旅のための住所録と日記他	封筒				1枚	ペン	594、597、601、602、605～608はこの封筒中に保存。		
15. 松本丞治履歴関係										
609	優等賞状	書類	東京府麹町区長等	松本丞治	明治18年6月3日	1点	墨書	「成規ノ試業ヲ經學術優等ナルヲ徴シ爰ニ其効ヲ賞ス」	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	
610	修業証書	書類	高等師範学校	松本丞治	明治24年3月31日	1点	墨書	「右者本校附属学校尋常中学科第二年級ノ学科ヲ履修セシコトヲ証明ス」	610～612、615、741は重ねて丸められた状態で保存。	
611	証書	書類	高等師範学校	松本丞治	明治25年3月31日	1点	墨書	「右ハ本校附属学校中学科第四年級ノ教科ヲ履修セリ、因テ之ヲ証明ス」	610～612、615、741は重ねて丸められた状態で保存。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
612	証書	書類	高等師範学校	松本丞治	明治26年3月29日	1点	墨書	「右ハ本校附属学校中学科第五年級ノ教科ヲ履修セリ、因テ之ヲ証明ス」	610～612、615、741は重ねて丸められた状態で保存。	
613	卒業証書	書類	高等師範学校	松本丞治	明治27年3月30日	1点	墨書	「右者本校附属学校尋常中学科ヲ卒業セリ」	613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
614	卒業証書	書類	第一高等学校長	松本丞治	明治30年7月8日	1点	墨書	「右者本校ニ於テ大学予科第一部学科ヲ修メ正ニ其業ヲ卒ヘタリ」	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	
615	特待生認定書	書類	東京帝国大学法科大学	松本丞治	明治31年7月10日	1点	墨書	「来学年特待生ニ選定ス」	610～612、615、741は重ねて丸められた状態で保存。	
616	卒業証書	書類	東京帝国大学総長	松本丞治	明治33年7月10日	1点	墨書	「東京帝国大学法科大学法律学科ヲ修メ正ニ其業ヲ卒ヘタリ」	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	
617	東京帝国大学各分科大学卒業証書授与人名	書類			明治33年7月10日	1枚	印刷	合計379名。松本丞治を含む。	613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
618	合格証書	書類	文官高等試験委員長	松本丞治	明治33年11月24日	1点	墨書	「文官高等試験各科目ノ考試ヲ経テ及第シタリ」	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	
619	学位記	書類	文部大臣	松本丞治	明治43年11月24日	1点	墨書	「法学博士ノ学位ヲ授ク」	420、609、614、616、618、619は重ねて丸められた状態で保存。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
620	勲記(叙勲四等瑞宝章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	大正4年6月26日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
621	勲記(叙勲三等瑞宝章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	大正8年9月29日	1 枚	墨書	「法律取調委員ノ職ヲ奉シ尽力勲カラス、依テ君三等瑞宝章ヲ授ケ賜フ」	613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
622	勲記(叙勲三等瑞宝章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	大正8年9月29日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
623	勲記(叙旭日中綬章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	昭和3年4月21日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
624	勲記(叙旭日中綬章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	昭和3年4月21日	1 枚	墨書	「臨時法制審議会委員幹事ノ職ヲ奉シ尽力勲カラス、依テ君三等瑞宝章ヲ授ケ賜フ」	613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
625	勲記(叙勲二等瑞宝章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	昭和9年4月9日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
626	勲記(叙旭日重光章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	昭和9年4月29日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
627	勲記(叙勲一等瑞宝章)	書類	賞勲局総裁	松本丞治	昭和13年9月14日	1 枚	墨書		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
628	位記(叙正三位)	書類	緒方竹虎	松本丞治	昭和29年10月8日	1 枚	墨書			

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
629	勲記(叙勲一等)	書類	内閣	松本丞治	昭和29年10月8日	1 枚	墨書			
630	位一級追陞	書類	内閣	松本丞治	昭和29年10月9日	1 枚	墨書			
631	弔詞	書類	小林一郎		昭和29年10月10日	1 枚	墨書	小林は第一東京弁護士会会長。松本は元会長。		
632	弔詞	書類	山田三良		昭和29年10月10日	1 枚	墨書	山田は日本学士院長。松本は日本学士院会員。		
633	弔詞	書類	塚崎直義		昭和29年10月10日	1 枚	墨書	塚崎は日本弁護士連合会会長。		
634	弔詞	書類	矢野一郎		昭和29年10月10日	1 枚	墨書	矢野は生命保険協会理事会会長。松本は昭和2年以降協会の法律顧問。		
635	弔詞	書類	尾高朝雄		昭和29年10月10日	1 枚	墨書	尾高は日本学術会議会長代理。		
636	御殿場余部	封筒				1 枚	ペン	637、638はこの封筒中に保存。		
637	『御殿場』記念号	雑誌			昭和30年頃	3 冊	印刷	松本丞治の追悼記念号。『御殿場』は松本の別荘のあった場所にちなんだものであり、松本の親族、関係者が寄稿している。	同一物3点。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	冊	記述法	内容等	備考	添付物
638	『御殿場』松本千記念号	雑誌			昭和46年頃	3	冊	印刷	松本丞治の妻、千の追悼記念号。『御殿場』は松本の別荘のあった場所にちなんだものであり、松本の親族、関係者が寄稿している。	同一物3点。	
639	松本財団回報余部	封筒				1	枚	ペン	640～655はこの封筒中に保存。		
640	『松本財団回報』1号	雑誌			昭和34年10月	1	冊	印刷			
641	『松本財団回報』2号	雑誌			昭和36年6月	1	冊	印刷			
642	『松本財団回報』3号	雑誌			昭和36年8月	1	冊	印刷			
643	『松本財団回報』4号	雑誌			昭和36年11月	1	冊	印刷			
644	『松本財団回報』5号	雑誌			昭和39年8月	1	冊	印刷			
645	『松本財団回報』6号	雑誌			昭和39年12月	3	冊	印刷		同一物3点。	
646	『松本財団回報』7号	雑誌			昭和40年4月	1	冊	印刷			
647	『松本財団回報』8号	雑誌			昭和42年7月	1	冊	印刷			
648	『松本財団回報』9,10号	雑誌			昭和45年11月	3	冊	印刷		同一物3点。	
649	『松本財団回報』11号	雑誌			昭和45年12月	3	冊	印刷		同一物3点。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
650	『松本財団回 報』12号	雑誌			昭和47年11月	1冊	印刷			
651	『松本財団回 報』13号	雑誌			昭和48年10月	3冊	印刷		同一物3点。	
652	『松本財団回 報』14号	雑誌			昭和50年5月	2冊	印刷		同一物2点。	
653	『松本財団回 報』15号	雑誌			昭和51年6月	2冊	印刷		同一物2点。	
654	『松本財団回 報』16号	雑誌			昭和52年8月	2冊	印刷		同一物2点。	
655	『松本財団回 報』17号	雑誌			昭和53年3月	1冊	印刷			
656	『あらびあ』	雑誌	アラビア石油 株式会社人 事部		昭和42年6月	1冊	印刷	「故山下社長追悼号」。アラビア石油 社社長を務めた山下太郎は、生前松 本と親交があったため、この号が松 本の遺族に寄贈されたものと考えら れる。(松下太郎「師父松本先生のこ と」(『松本財団回報』6、1964.12を参 照)		
657	景(ママ)図写	書類				7枚	印刷	松本土佐から松本丞治の代に至る までの松本家の系図の写しをコピー したもの。		
658	松本丞治履歴 書	書類	松本丞治			4枚	ペン	松本の死後に作成されたもの。	封筒あり。「父上 履歴書」と記 載。	
659	履歴書	書類	松本丞治			4枚	印刷	昭和20年10月の国務大臣任命まで 記載。	封筒あり、同一物2点。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
660	履歴書	封筒				1 枚	ペン	日本興業銀行の封筒。	661～666はこの封筒中に保存。	
661	履歴書	書類	松本丞治			6 枚	印刷	昭和13年の叙勲一等瑞宝章まで記載。	封筒あり、同一物3点。	
662	履歴書	書類	松本丞治			7 枚	ペン	昭和20年6月の「損害保険審査会委員被仰付」まで記載。		
663	履歴書	書類	松本丞治			7 枚	ペン	昭和20年10月の「任国務大臣」まで記載。		
664	第七、在外事業ノ株式組合出資及其ノ他ノ出資	書類				1 枚	印刷、ペン	松本丞治所有の満洲国奉天市発行株券等の株数、取得価額等を記載。英文併記。占領期のものか？		
665	第一号表、在外財産等報告書	書類				1 枚	印刷	英文併記。占領期のものか？		
666	第二号表、在外財産等報告総括表	書類				2 枚	印刷	英文併記。占領期のものか？		
667	松本家過去張	書類				1 点	墨書	松本丞治の祖父、文斎、祖母、テイ(目十折)子、父、莊一郎、次男、義男の名が記載されている。	年は内容より推定。	カバー1点
668	「The Week in Art」	新聞			昭和51年5月16日	1 枚	印刷	『The Japan Times』。画家、小糸源太郎の展覧会について報じたもの。小糸作の松本の肖像画の写真も掲載。		
669	「戦後の『外交文書』初公開」ほか	新聞			昭和51年5月31日	5 枚	印刷	『毎日新聞』1～10面。ほかに「公開文書に見る新憲法交渉」などの記事。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
670	「先生と柳田国男氏」。	新聞			平成元年5月26日	1 枚	印刷	『週刊 法律新聞』の8面のコピー。		
671	松本丞治関係	封筒				1 枚		封筒に「松本丞治関係」と記載。	378、672、682、684～686、740はこの封筒の中に一括して保存。	
672	松本丞治法律事務所	書簡	松本丞治法律事務所	三田千世	平成4年11月4日	1 枚	ペン、印刷	松本丞治の著作目録、履歴書等送付の件。	三田千世氏は松本丞治孫。671の封筒に同封。	
673	「百人の二十世紀、柳田国男」	新聞			平成11年9月12日	1 枚	印刷	『朝日新聞』日曜版。柳田と松本は一高、帝大の同級生、農商務省の同僚。		
674	松本家関係史料の返却について	書類	松本義夫、横田政美、村井哲也		平成12年8月27日	1 枚	印刷	政策研究大学院大学リサーチ・アシスタント村井哲也氏から、横田政美氏立会いの下、松本家関係史料を現所蔵者の松本義夫氏に返却した際の確認書。		
675	「今に通ずる松本丞治の提起」	書類	中静敬一郎		平成14年3月4日	1 枚	印刷	『産経新聞』の「一筆多論」。		
676	評議員`67	書類			5月20日	1 枚	ペン	松本記念財団の評議員選定の際の書類か？		
677	関西大学年史編纂関係	封筒				1 枚	ペン	松本丞治の孫にあたる島多代氏に対して関西大学の年史資料編集室が宛てた書類一式を収納。松本は関西大学の学長を務めた。		
678	『関西大学百年のあゆみ』	書籍				1 冊	印刷	関西大学の資料編纂室から松本丞治の孫である島多代氏に寄贈されたもの。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
680	『関西大学百年史』人物編のコピー	書類				4	枚 印刷	松本丞治について記述した箇所のみコピー。		
681	『関西大学百年史』人物編のコピー	書類				3	枚 印刷	松本丞治について記述した箇所のみコピー。		
682	「松本丞治」	冊子	朝日新聞資料室			1	冊 印刷	松本丞治に関する新聞記事のコピーを冊子体にまとめたもの。	671の封筒に同封。	
683	「松本丞治」	冊子				1	冊 印刷	松本丞治在世時から死後に至るまでの松本に関する新聞記事のコピーを冊子体にまとめたもの。	大きさはB5版。	
684	松本丞治博士主要著作目録	書類				12	枚 印刷	『松本財団回報』16号(昭和53.8)のP17、18に掲載されている「松本丞治博士主要目録」と同一内容。	同一6点。671の封筒に同封。	
685	松本丞治博士年譜	書類				10	枚 印刷	『松本財団回報』16号(昭和53.8)のP15、16に掲載されている「松本丞治博士年譜」と同一内容。	同一5点。(うち1点はB5版、4点はA4版、内容は同一。671の封筒に同封。)	
686	封筒	封筒	松本丞治法律事務所	三田千世	11月4日	1	枚	三田千世宛の封筒。	年月は消印より。671の封筒に同封。	
687	小林英夫『満鉄』吉川弘文館、1996のコピー	書類				1	枚 印刷	松本に言及した部分のコピー。P70、71。「満鉄で大学卒、主として東大、京大の卒業生を職員に正式採用するようになったのは、大正八年になってはじまったことです。東京大学の教授であった松本丞治が理事になってはじめられました。」		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量		記述法	内容等	備考	添付物
688	『日本内閣史録』コピー	書類				2	ツ	印刷	林茂、辻清明編『日本内閣史録』2巻〈第一法規出版、1981、P418～437〉、同3巻〈P288～341〉。松本が法制局長官を務めた第二次山本内閣と商工大臣として入閣した斉藤内閣の部分。		クリアファイル 1点
16. 親族関係											
16-1松本荘一郎関係											
689	叙勲に関する書類	書類			明治27年ごろ	3	点	印刷	「勲章佩用式」、「叙勲者届出心得」、「領票」の3点。	これらは重ねて丸められた状態で保存。	
690	松本荘一郎覚書(コピー)	書類	松本荘一郎		明治33年8月9日～9月20日	36	枚	ペン	パリで開催された第六回万国鉄道会議に参加する旅の途上で記されたもの。第二信(13枚)、第二信追加(5枚)、第三信(9枚)、第四信(9枚)。もとは書簡だったものを後にペン書きで原稿用紙に写し、さらにそれをコピーしたものか？	年は推定。	
691	『鉄道時報』のコピー	書類			明治36年3月28日～37年10月22日	11	枚	印刷	松本荘一郎に関する記事を集めたもの。	蛍光ペンの書込みあり。	
692	松本荘一郎の略暦	書類				24	枚	印刷	松本荘一郎の履歴と関係事件等をまとめたもの。		
693	明治初年の松本荘一郎について	書類				10	枚	印刷	「亜行日記」や書簡を用いて明治初年の松本荘一郎の動向をまとめたもの。作成者は不明。	「1986年10月 松本清子氏より、自筆の「亜行日記」を托さる。」との記述あり。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
16-2松本千関係										
694	千作文	書類	松本千			1冊	鉛筆	千は松本の妻。鉛筆書きの作文にところどころ赤ペンで添削がされている。	「千、作文」との付箋つき。	
695	千子作文	書類	松本千			1冊	鉛筆	千は松本の妻。鉛筆書きの作文にところどころ赤ペンで添削がされている。	「千子作文、明33年7月」との付箋つき。	
696	千の関係、池上vs山本、寄付他	封筒				1枚	ペン		240、697～713、732、734はこの封筒中に保存。	
697	手帳(昭和28年)	書類	松本千か		昭和28年	1冊	ペン	人名や食物の名前など記載。	696に同封。	
698	千子用名簿	書類	松本千			1冊	ペン	人名と住所を記載。	696に同封。	
699	学校時代作文包み、千分	包装	松本千			1枚	墨書	107-3の文書群はこの包装中に保存。	696に同封。700～703はこの包装中に保存。	ひも
700	詠草	書類	松本千		明治33年4月	1綴	墨書	「小泉せん」との署名あり。千が結婚前に作成したもの。	696に同封。	
701	作文	書類	松本千			1枚	墨書	「山家のしくれ」	696に同封。	
702	作文	書類	松本千			1枚	墨書	「野辺の春菊」	696に同封。	
703	作文集	書類	松本千			1束	墨書	作文に朱字で添削。	696に同封。	
704	作文	書類	松本千			2枚	墨書	作文に朱字で添削。「中学科二年生、小泉千」とあり。	696に同封。	
705	蒔田先生会計覚書	書類			大正10年頃	11枚	ペン	教会関係の会計記録。メモ3枚。便箋8枚。「蒔田先生」は、聖公会の蒔田誠。	封筒あり。696に同封。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
706	教会支出領収書	書類				12枚	ペン	関東大震災時に大森聖公会が罹災教会に送った寄贈金の領収書など。葉書8枚、領収書4枚。	封筒あり。696に同封。	
707	歌集	ノート	松本千か		15年11月13日～16年10月末	1冊	ペン	日記のような形式で日付と和歌を記載。	696に同封。	
708	記念 聖公会	封筒				1枚	ペン		696に同封、709～713はこの封筒中に保存。	
709	THE LORD'S PRAYER	冊子	FATHER NICHOLAI VELIMIROVIC			1冊	印刷	岡本ふさから松本千に贈られたもの。	封筒あり。696に同封。	「A Joyful Christmas」というタイトルのカード1枚。
710	今井先生感謝記念会への寄付者名簿	メモ	松本千か			1枚	ペン	17名。「今井先生」は、聖公会神学院長の今井寿道。	696に同封。	
711	今井先生感謝記念会、金子入	封筒	松本千か			1枚	ペン	「今井先生」は、聖公会神学院長の今井寿道。	696に同封。	
712	『陵友』第四、大正9年2月15日	冊子	聖公会神学院校友会		大正9年2月15日	1冊	印刷	聖公会神学院長、神学博士今井寿道の追悼号。	696に同封。	
713	神学博士今井寿道師長老在職三十年感謝祝賀会趣意書	書類	常務委員、発起人		大正8年7月10日	1枚	印刷	発起人氏名欄には松本丞治、千の名もあり。	696に同封。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
714	降臨節来ル	書類	大森聖公会	信徒各位	11月27日	1 枚	印刷	クリスマスの準備について。寄付の募集。	974の封筒中に保存。	
16-3川上俊彦関係										
715	五岳詩集	書類				1 冊	墨書	平野五岳の漢詩集。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	表紙に「日田佐藤氏より送付ン来りたるもの」と記載。	
716	五岳詩集	書類			大正6年6月	1 冊	墨書	平野五岳の漢詩集。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。		
717	五岳詩鈔原稿	冊子	川上俊彦		大正8年12月	1 冊	墨書	平野五岳の漢詩を川上が編集したもの。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	718～721の原稿。	
718	五岳詩鈔	冊子	川上俊彦		大正8年4月以降	1 冊	印刷	平野五岳の漢詩を川上が編集したもの。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	718～721の原稿。	
719	五岳詩鈔	冊子	川上俊彦		大正8年4月以降	1 冊	印刷	平野五岳の漢詩を川上が編集したもの。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	718～721は同一物。最初の頁に五岳の画、漢詩を添付。	
720	五岳詩鈔	冊子	川上俊彦		大正8年4月以降	1 冊	印刷	平野五岳の漢詩を川上が編集したもの。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	718～721は同一物。最初の頁に五岳の画、漢詩を添付。	
721	五岳詩鈔	冊子	川上俊彦		大正8年4月以降	1 冊	印刷	平野五岳の漢詩を川上が編集したもの。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	718～721は同一物。最初の頁に五岳の画、漢詩を添付、朱や鉛筆の書き込み有。	
722	五岳詩鈔増補資料	書類	後藤喜太郎		大正9年2月15日頃	1 綴	墨書	平野五岳の漢詩文、及び川上俊彦宛後藤喜太郎書簡1通とその封筒。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	封筒あり。年は綴り中の後藤書簡の封筒の消印より。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
723	五岳書画目録	書類	川上俊彦		大正12年4月	1冊	墨書	五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。		
724	五岳詩集	書類			大正15年6月	1綴	墨書	平野五岳の漢詩集。五岳は江戸後期～明治期の僧、画家。	24枚。	
725	川上俊彦君の追憶	書類	松本丞治		昭和10年以降	7枚	鉛筆	原稿用紙に執筆された草稿。川上の娘、清子は松本の長男、正夫の配偶者。		
726	徳富蘇峰宛川上常磐書簡8通の要旨	書類			平成11年8月1日	3枚	印刷	外交官、川上俊彦の妻、常磐が徳富蘇峰夫妻に宛てた書簡の内容を要約したもの。常磐の住所は田園調布松本方となっており、常磐は娘の嫁ぎ先である松本家に同居していた模様。		
727	絵葉書未使用	葉書				77枚		記述なし	320、727は川上家関係の資料、一括して保存。(パリ、モスクワ等の未使用の絵葉書。320は川上俊彦宛の川上常磐の絵葉書であることから、とりあえず川上家関係の資料であると判断した。)	
16-4その他親族関係										
728	「小泉信吉君を弔す」	書類	福沢諭吉		明治27年12月9日	2枚	印刷	『福沢諭吉全集』第19巻、784～785頁に掲載されたもの。活字におこしたものの1枚、福沢の手による墨書のコピー1枚。	小泉信吉は、松本の配偶者、千の父。	
729	義男みまかりしおり	包装			大正3年11月	1枚	ペン	松本義男は松本夫妻の子。早逝。	317、379～381、392、730はこの包装中に保存。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
730	松本義男の墓所に関する資料	書類			大正3年頃	3 枚	墨書	松本義男の墓の設計図等。義男は松本の次男、早逝。	年は内容より推定。	
731	読書日記、From18Feb1964、松本義夫	書類	松本義夫		昭和39年2月18日	1 冊	ペン	松本の孫、義夫の読書日記。		
17. 証券・債券類										
732	墓地使用券	書類	荏原郡池上村本門寺	山本栄子	明治40年4月3日	1 枚	墨書	本門寺が山本栄子に対し墓地5坪の使用を承認。	封筒あり。696に同封。	代金百円の領収書、本門寺執事の名刺
733	大連模範共同果樹園組合員証券	書類	大連模範共同果樹園理事長、大蔵公望	伊藤文十郎	大正13年2月27日	1 枚	印刷	二千五百円の大連模範共同果樹園組合員証券。昭和3年、伊藤から小日山直登へ、同8年、小日山から松本丞治に譲渡された。		
734	養老生命保険証券	書類	明治生命保険株式会社	松本丞治	昭和2年4月16日	1 枚	印刷	生命保険の証券。保険金は2万円、満期は昭和22年。	封筒あり。696に同封。	
735	大連模範共同果樹園組合員証券	書類	大連模範共同果樹園理事長、大蔵公望	小日山直登	昭和5年3月1日	1 枚	印刷	五百円の大連模範共同果樹園組合員証券。昭和8年、小日山から松本に譲渡された。		
736	大連模範共同果樹園組合債券	書類	大連模範共同果樹園理事長、大蔵公望	松本丞治	昭和8年7月19日	1 枚	印刷	二千円分の債券。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
737	大連模範共同果樹園組合出資者タルコトラ証スル券	書類	大連模範共同果樹園理事長、大蔵公望	松本丞治	昭和13年11月18日	1 枚	印刷	出資金三千円。		
738	領収証	書類	山下太郎事務所	松本丞治	昭和17年7月	1 枚	印刷	日本化成株式会社の株譲渡代金。		
18. 写真類										
739	アルバム	写真				1 冊		松本丞治と同級生のアルバム。		
740	風景写真	写真	藤田	松本義夫		3 枚	ペン	3枚それぞれに「田町柳沢伯邸のお庭の外の線路と海」、「新橋品川間の鉄道線路」、「お庭の外を鉄道が走る」とタイトルが付けられている。	686の封筒に同封。さらに671の封筒に同封。	ビニール袋、台紙。
741	集合写真	写真				1 枚		同窓会の記念写真か？	610～612、615、741は重ねて丸められた状態で保存。	
742	レーンホルムの写真	写真				1 枚	ペン			
743	林権助の写真	写真	林権助	松本丞治	昭和11年3月	1 枚	ペン	「昭和11年3月林権助敬贈」と記載。		
744	渋谷旧宅全部御引上前	写真				10 枚		封筒に鉛筆で「大森の家か？」と記載。	封筒あり。	封筒1枚
745	信子(松本千の妹)の写真	写真	佐々木修二郎	松本義夫	昭和34年、信子死去以降	20 枚		佐々木信子は松本丞治の妻、千の妹で慶応の小泉信吉の娘。第一銀行取締役等を歴任した佐々木修二郎の配偶者。	封筒あり。小泉信吉ほか親族の写真も含まれる。個々の写真の裏には撮影年記載。	佐々木修二郎述の「あとがき」。

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
746	小泉千賀様	封筒				1 枚	ペン	東京市銀座出雲街の有賀撮影場の封筒。	747、748はこの封筒中に保存。	
747	女性の写真	写真				1 枚		松本の親族か？		
748	松本丞治の写真	写真				2 枚		1枚は書斎で撮影したもの。もう1枚は集合写真。		クリアファイル 1点
749	松本荘一郎の肖像写真	写真				1 枚		写真立てとともに保存。松本荘一郎は松本丞治の父。		
750	女性の写真	写真				1 枚		写真立てとともに保存。写真立ては749と同一のものであり、おそらくは松本丞治の母、銀子の写真であると思われるが確証はない。		
751	荘一郎写真	紙袋				1 個	ペン	752～754はこの紙袋中に保存されていた。		
752	集合写真	写真				1 枚		近衛歩兵第四連隊第四中隊の集合写真。		
753	集合写真	写真				1 枚				
754	集合写真	写真				1 枚				
755	丞治関係写真	紙袋				1 個	ペン	321、756～924はこの紙袋中に保存されていた。		
756	封筒	封筒				1 枚		記載なし。757～778はこの封筒中に保存。		
757	松本夫妻の写真	写真				1 枚		屋内で撮影されたもの。	764とともに撮影されたもの。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
758	子供の写真	写真				1 枚		制服を着用した子供の写真。		
759	松本荘一郎の銅像の写真	写真				1 枚		台座には「工学博士松本荘一郎」とあり。		
760	集合写真	写真				1 枚		東京帝国大学の明治39年卒業生との集合写真。松本は元教官として参加。		包み紙1枚。写真の説明1枚。
761	松本丞治の顔写真	写真				1 枚		葬儀の際、棺桶の中で永眠する松本を撮影したもの。		
762	松本の家族写真	写真				1 枚		屋内で妻千ら9名とともに撮影。		
763	集合写真	写真			昭和27年10月	1 枚		東京帝国大学の明治44年卒業生との集合写真。松本は元教官として参加。		包み紙1枚。
764	松本夫妻の写真	写真				1 枚		屋内で撮影されたもの。	757とともに撮影されたもの。	封筒1枚。
765	集合写真	写真				1 枚				
766	集合写真	写真			昭和18年～20年頃	1 枚		屋外で撮影されたもの。裏に「東京都麹町区有楽町一ノ二満鉄写真映画配給所」との記載あり。当時松本は満鉄監事。	767とともに撮影されたもの。	
767	集合写真	写真			昭和18年～20年頃	1 枚		屋外で撮影されたもの。裏に「東京都麹町区有楽町一ノ二満鉄写真映画配給所」との記載あり。当時松本は満鉄監事。	766とともに撮影されたもの。	
768	松本丞治の写真	写真				1 枚		部屋で読書中のところを撮影。	768～771はともに撮影されたもの。	
769	松本丞治の写真	写真				1 枚		本棚の傍らで撮影。	768～771はともに撮影されたもの。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
770	松本丞治の写真	写真				1 枚		本棚の傍らで撮影。	768～771はともに撮影されたもの。	
771	松本丞治の写真	写真				1 枚		本棚の傍らで撮影。	768～771はともに撮影されたもの。	
772	松本丞治の写真	写真				1 枚		窓のそばで撮影。		
773	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋内で撮影。	新聞連合社撮影。	
774	松本丞治の写真	写真				1 枚		ベルリンにて撮影。おそらく明治38～42年の留学中のもの。		
775	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋外のベンチに腰かけた状態で撮影。	台紙に添付。	
776	松本夫妻のスライド	スライド				1 枚		屋内で撮影されたもの。		
777	女性の写真	写真				1 枚		松本千か？	カバーつき。	
778	集合写真	写真			昭和18年6月23日	1 枚		麻布狸穴町の満鉄公館にて、満鉄総裁らとともに撮影。松本は満鉄監事。	写真の説明、台紙を添付。	封筒1枚。
779	集合写真	写真			昭和6年10月25日	1 枚		上目黒、原嘉道別邸にて撮影。ほかに平沼騏一郎、花井卓蔵ら。	写真の説明を添付。	
780	集合写真	写真			大正8～9年頃	1 枚		裏面に「台南丸ニテ、野村社長、中西副社長、林長官、片山理事」と記載。野村龍太郎満鉄社長、中西清一副社長、林権助関東長官、片山義勝満鉄理事とともに船中で撮影。松本は当時満鉄理事。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
781	集合写真	写真			昭和6年11月4日	1 枚		東京帝国大学の明治39年卒業生との集合写真。松本は元教官として参加。芝紅葉館にて。	写真の説明を添付。	
782	集合写真	写真			昭和8年1月11日	1 枚		満鉄社友会本部新年宴会記念の写真。	カバーつき。	写真の説明1枚。
783	集合写真	写真				1 枚		日本聖公会大森伝道所の前にて撮影。	台紙に添付。	
784	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。	台紙に添付。	
785	集合写真	写真				1 枚		台紙右下に「Y.HASEGAWA HONGO TOKYO」と記載。	台紙に添付。	
786	松本丞治の写真	写真				1 枚		船上で撮影。台紙の左下に「By M.Abiko.」と記載されており、これは吾孫子勝を指すと思われる。吾孫子と松本は同時期にドイツに留学。	台紙に添付。	
787	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋外で撮影、和装。		
788	松本丞治の写真	写真				1 枚		本棚の傍らで撮影したものや家族写真、自転車に乗った写真を1枚の紙に印刷したもの。		
789	家族写真	写真				1 枚		松本は写っていない。		
790	集合写真	写真				1 枚		松本は写っていない。	台紙に添付。	
791	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。	台紙に添付。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
792	松本丞治の写真	写真			昭和9年5月15日	1 枚		上半身、洋装。「昭和9年5月15日、松本丞治」と記載。	台紙に添付。薄紙つき。	
793	集合写真	写真				1 枚		日本人、欧米人の集合写真。		
794	集合写真	写真				1 枚		美濃部達吉らと新橋の「江木」にて撮影。	台紙に添付。	
795	家族写真	写真				1 枚		子や孫とともに撮影。		
796	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、和装。		
797	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
798	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
799	集合写真	写真				1 枚		松本は写っていない。		
800	集合写真	写真				1 枚		前列中央に松本荘一郎らしき人物。撮影は小川一真。		
801	集合写真	写真				1 枚		学生、書生の集合写真。		
802	集合写真	写真				1 枚		家族写真か？		
803	集合写真	写真				1 枚		中央に松本。ドイツ留学時のものか。	台紙に添付。	
804	集合写真	写真				1 枚		前列右から4人目が松本。	台紙に添付。	
805	集合写真	写真				1 枚		中列左端に松本。ドイツ留学時のものか。	台紙に添付。	
806	集合写真	写真				1 枚		前列右端に松本。撮影は小川一真。	台紙に添付。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
807	集合写真	写真				1 枚		後列右端に松本。撮影は小川一真。	台紙に添付。	
808	集合写真	写真				1 枚		松本は左から4人目。ドイツ留学時のもの。	台紙に添付。	
809	松本丞治の写真	写真				1 枚		カラー写真。カバーつき。		
810	集合写真	写真				1 枚		家族写真か？	台紙に添付。	
811	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
812	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。	台紙に添付。	
813	集合写真	写真				1 枚		松本は後列左から2人目。東京帝大教官時代のものか。	台紙に添付。	
814	集合写真	写真				1 枚		松本は前列左端。	台紙に添付。	
815	集合写真	写真				1 枚		松本は前列左端。		
816	集合写真	写真				1 枚		松本が商工大臣として入閣した斎藤内閣の記念写真。松本は中列左から3人目。	カバーつき。	
817	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
818	松本丞治の写真	写真				1 枚		答弁に立つ姿を撮影。		
819	松本丞治の写真	写真				1 枚		ティーカップを片手に談笑する姿を撮影。	上下に「玉木商店」のシール添付。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
820	集合写真	写真				1 枚		松本は前列中央。東京帝大教官時代のものか。	台紙に添付。	
821	松本荘一郎の銅像の写真	写真				1 枚		台座には「工学博士松本荘一郎」とあり。		
822	家族写真	写真				1 枚		ピクニックの際に撮影したもの。		
823	早川智寛の銅像の写真	写真				1 枚		早川は明治期の土木官僚、早川組の創設者。	台紙に添付。裏面には銅像鑄造の際に刻まれた文章の写真。	
824	女性の写真	写真				1 枚		プルーフアルバム。写真2枚を台紙に添付したもの。女性は松本千か。		説明書1枚
825	封筒	封筒			昭和20年代後半	1 枚	ペン	「松本委員長」「松永邸御よばれ」「11枚」と記載。	826～836はこの封筒中に保存。松本が公益事業委員会の委員長を務めていた時期のものと思われる。「松永」は公益事業委員会委員長代理を務めた松永安左工門を指す。	
826	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	円卓を囲んで乾杯しているところを撮影。	裏面に「111」と記載。	
827	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	歓談中のところを撮影。	裏面に「144」と記載。	
828	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	松本は右端。中央で指を指しているのは松永安左工門。	裏面に「18」と記載。	
829	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	杖をつく姿を撮影。	裏面に「75」と記載。	
830	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	パイプ椅子に座る人々を撮影。中央に松本。	裏面に「42」と記載。	
831	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	パイプ椅子に座る人々を撮影。左端に松本。	裏面に「21」と記載。	
832	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	記念撮影。松本は中央、松永安左工門は右から3人目。	裏面に「163」と記載。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
833	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	建物を見学する姿を撮影。	裏面に「97」と記載。	
834	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	建物を見学する姿を撮影。	裏面に「105」と記載。	
835	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	建物を見学する姿を撮影。	裏面に「80」と記載。	
836	松本丞治の写真	写真			昭和20年代後半	1 枚	ペン	パイプ椅子に座る人々を撮影。松本は2列目左から2人目。	裏面に「32」と記載。	
837	集合写真	写真				1 枚		左端に松本らしき人物。		
838	集合写真	写真			明治42年9月12日	1 枚		留学から帰国の途中、ニューヨーク近郊のプレインフィールドで撮影したもの。松本は左端。同行者は山室宗文(のち三菱信託社長)、弥永克己(高校、大学の同級生、のち日本興業銀行理事)、井上準之助(日銀ニューヨーク代理店監督役)、柏木秀茂(横浜正金銀行ニューヨーク支店詰、松本の教え子)。松本は左端。	裏面に日付、撮影場所等を記載。撮影は山室宗文。604、丞治帰朝日記を参照。839とともに撮影。	
839	集合写真	写真			明治42年9月12日	1 枚		留学から帰国の途中、ニューヨーク近郊のプレインフィールドで撮影したもの。同行者は山室宗文(のち三菱信託社長)、弥永克己(高校、大学の同級生、のち日本興業銀行理事)、井上準之助(日銀ニューヨーク代理店監督役)、柏木秀茂(横浜正金銀行ニューヨーク支店詰、松本の教え子)。左から柏木、井上、弥永、松本。	裏面に日付、撮影場所等を記載。撮影は山室宗文。604、丞治帰朝日記を参照。838とともに撮影。	
840	書斎の写真	写真			明治41～42年頃	1 枚		裏面に「聖振ポメレ町僑居書斎、伊庭氏撮影」と記載。留学時代、セーブル滞在中の松本の書斎と思われる。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
841	松本丞治の写真	写真			明治41～42年頃	1 枚		裏面に「聖振ポメラエ町の家の玄関前、余と大隅氏、鈴木氏撮影」と記載。松本は左。留学時代、セーブル滞在中に撮影したものの書斎と思われる。	842とともに撮影。	
842	松本丞治の写真	写真			明治41～42年頃	1 枚		松本は右。留学時代、セーブル滞在中に撮影したものの書斎と思われる。	841とともに撮影。	
843	榛名荘の写真	写真			昭和13年	1 枚		裏面に「創立当時の榛名荘、昭和十三年」と記載。榛名荘は結核患者の療養施設として昭和12年に設立された。		
844	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
845	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋内、和装。		
846	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋内、和装。	新聞連合社撮影。	
847	松本丞治の写真	写真				1 枚		屋内、洋装。		
848	集合写真	写真				1 枚		松本は前列右から8人目。		
849	集合写真	写真				1 枚		裏面に「有楽会、昭和二十七年五月二十日、於般若苑」と記載。松本は写っていない。		
850	集合写真	写真				1 枚		松本は写っていない。		
851	記念写真	写真				1 枚		松本は左から7人目。		
852	集合写真	写真			昭和28年	1 枚		松本は後列右から3人目。	裏面に「昭和廿八年、晩翠軒にて」とあり。	
853	松本丞治の写真	写真				1 枚		和装、窓のそばで撮影。		
854	松本丞治の写真	写真				1 枚		松本は左。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
855	封筒	封筒				1 枚			856、857はこの封筒中に保存。	
856	松本丞治の写真	写真				1 枚		洋装。		
857	男性の写真	写真				1 枚		洋装。		
858	封筒	封筒				1 枚		社団法人大阪工業会の封筒。	859～873はこの封筒中に保存。	
859	大鯛の写真	写真				1 枚		大鯛の写真。鯛の長さ、巾、厚さを記録したメモ用紙を添付。		
860	風景写真	写真				1 枚				
861	家屋建設現場の写真	写真				1 枚				
862	家屋建設現場の写真	写真				1 枚				
863	樹木の写真	写真				1 枚		果樹園、もしくは梅林。		
864	集合写真	写真				1 枚		カラー写真。松本は左から3人目。		
865	会議場の写真	写真				1 枚				
866	会議場の写真	写真				1 枚				
867	会議場の写真	写真				1 枚		中央で原稿を読み上げているのが松本。		
868	会議場の写真	写真				1 枚				
869	会議場の写真	写真				1 枚				
870	食事会の写真	写真				1 枚		立ち上がって話をする松本を撮影。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
871	会議場の写真	写真				1	枚	壇上で答弁する松本を撮影。		
872	会議場の写真	写真				1	枚			
873	会議場の写真	写真				1	枚	壇上で原稿を読み上げる松本を撮影。		
874	松本丞治の写真	写真				1	枚	上半身、洋装。		
875	集合写真	写真				1	枚	松本は中央。	封筒あり。「松本商工大臣閣下、日本劇場」と記載。	
876	松本丞治の写真	写真				1	枚	上半身、洋装。	台紙に添付。	
877	家族写真	写真				1	枚	松本は左から2人目。		
878	松本丞治の写真	写真				1	枚	上半身、洋装。	裏面に「二寸七分」と記載、「日本経済新聞社写真部」の印あり。封筒あり、「松本先生」と記載。	
879	松本丞治の写真	写真				1	枚	自転車に乗る姿を撮影したもの。		
880	集合写真	写真				1	枚	松本は右から3人目。	カバーつき。	
881	松本丞治の写真	写真				1	枚	上半身、洋装。		
882	集合写真	写真				1	枚	松本は右端。		
883	集合写真	写真				1	枚	松本は前列左から5人目。		
884	松本丞治の写真	写真				1	枚	上半身、洋装。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
885	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
886	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
887	封筒	封筒	平井	松本丞治	昭和20年代後半	1 枚		「委員長殿、先日のグリーン・パーティーの時の愚作を御目にかけます、平井」と記載。	888、889はこの封筒中に保存。	
888	記念写真	写真	平井	松本丞治	昭和20年代後半	1 枚		松本は右。	裏面に「委員長殿、45-8-15、東京」と記載。	
889	記念写真	写真	平井	松本丞治	昭和20年代後半	1 枚		松本は右から2人目。左から2人目は松永安左工門。	裏面に「委員長殿、45-8-11」と記載。	
890	集合写真	写真				1 枚		松本は右から4人目。		
891	集合写真	写真				1 枚		松本は後列左から4人目。		
892	記念写真	写真		松本丞治	昭和28年4月24日	1 枚		松本は右。	裏面に「二八、四、二四、光輪園ニテ五十五秒写真、中央、返送のこと、取扱注意」と記載。	
893	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。894と同一人物。	
894	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。893と同一人物。	
895	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
896	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
897	松本丞治の写真	写真				1 枚		上半身、洋装。		
898	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
899	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
900	女性の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
901	葬儀の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
902	駅の写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
903	記念写真	写真				1 枚		松本は右。		
904	松本丞治の写真	写真				1 枚		洋装。		
905	家族写真	写真				1 枚			台紙に添付。	
906	記念写真	写真				1 枚		松本は左。右端に「満鉄本社楼上にて」と記載。	台紙に添付。	
907	封筒	封筒				1 枚		「写真」と記載。		
908	松本丞治の写真	写真				1 枚		裏面に「43」と記載。		
909	松本丞治夫妻の写真	写真				1 枚		裏面に「18」と記載。		
910	松本丞治夫妻の写真	写真				1 枚		裏面に「18」と記載。狒犬の隣で撮影。		
911	松本丞治夫妻の写真	写真				1 枚		裏面に「18」と記載。雪囲いの隣で撮影。		
912	松本丞治の写真	写真				1 枚		裏面に「18」と記載。和装。		
913	記念写真	写真				1 枚		松本は中央。		
914	集合写真	写真				1 枚		松本は右から6人目。		
915	女性の写真	写真				1 枚				
916	松本丞治の写真	写真				1 枚		裏面に「日本経済新聞社写真部」の印あり。和装。		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物	
917	松本丞治夫妻の写真	写真				1 枚		裏面に「18」と記載。屋内でソファに腰掛けて撮影。			
918	松本千の写真	写真				1 枚		裏面に「43」と記載。和装。			
919	記念写真	写真			昭和26年5月12日	1 枚		国沢新兵衛の米寿を祝う会において撮影。右より松本、井上匡四郎、国沢。			
920	記念写真	写真				1 枚		松本は中央。裏面に「松本先生」と記載。			
921	カバー	カバー			昭和27年9月9日	1 枚	印刷	「有楽会九月例会、昭和二七、九、九、於築地「さくま」と記載。			
922	記念写真	写真			昭和27年9月9日	1 枚		松本は中央。			
923	記念写真	写真			昭和27年9月9日	1 枚		松本は前列右から3人目。			
924	記念写真	写真			昭和16年8月	1 枚		「昭和十六年八月於帝国ホテル、日本ニオケルインフォメーションビューロー会合」と記載。松本は前列右から3人目。	カバーつき。		
19. 書籍・冊子・折本・色紙その他											
925	安田彦太郎『異国漫写』	書籍			昭和12年4月1日	1 冊	印刷	世界各国の旅行記、写真。			
926	百人一首	冊子				1 冊	墨書	「能書の草跡」とあり。			
927	画帖	折本				1 帖		彩色の日本画。			
928	画帖	折本				1 帖		彩色の日本画。		絵1枚	
929	画帖	折本				1 帖		彩色の日本画。			

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
930	画帖	折本				1	帖	彩色の日本画。		
931	寄書	折本			昭和3～4年頃	1	帖 墨書	学者、軍人等の墨書、画。		カバー1点
932	九如帖	折本	佐佐木信綱		昭和12年9月10日	1	帖 印刷	尊昭法親王、田中光顕らの歌十五首を収めたもの。竹柏会発行。		
933	画帖	折本				1	帖 水彩	彩色の日本画。		
934	画帖	折本				1	帖 水彩	彩色の日本画。		
935	画帖	折本				1	帖 水彩	笹の画と賛等。		
936	柳溪蘭竹帖	折本				2	帖 墨書	蘭と竹の日本画と賛。		カバー1点
937	色紙	色紙				1	枚 墨書	菊の画と賛。		
938	色紙	色紙				1	枚 墨書	竹の画と賛。		
939	色紙	色紙			昭和28年初春	1	枚 墨書	松本丞治の似顔絵。		
940	色紙	色紙				1	枚 水彩	彩色の亀の画。		
941	色紙	色紙	寿喜子			1	枚 水彩	彩色の草花の画。		
942	色紙	色紙	寿喜子			1	枚 水彩	彩色の草花の画。		
943	色紙	色紙	寿喜子			1	枚 水彩	彩色の花の画。		

松本烝治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
944	色紙	色紙	寿喜子			1 枚	水彩	彩色の朝顔の画。		
945	色紙	色紙	雪			1 枚	水彩	彩色の草花の画。		
946	色紙	色紙	清香			1 枚	水彩	彩色の兜の画。		
947	色紙	色紙	清香			1 枚	ペン	兜の下画。		
948	包装					1 枚		949～953はこの包装中に保存。		
949	色紙	色紙				1 枚	水彩	日本画と和歌。		
950	色紙	色紙				1 枚	水彩	釣り人の画。		
951	色紙	色紙	花輪たね			1 枚	墨書	和歌一首。		
952	色紙	色紙	花輪たね子			1 枚	墨書	和歌一首。		
953	色紙	色紙				1 枚	水彩	富士山の画。		
954	色紙	色紙			昭和32年5月7日	1 枚	墨書	「霊は体を全うする帯なり」		
955	烝治書、漢詩	書類	松本烝治		昭和10年2月と記載されたものあり。	10 枚	墨書、ペン	半紙7枚、色紙2枚、メモ用紙1枚。		包装1枚(メモ添付)
956	支那委員会議事報告	書類			昭和20年9月24日	2 枚	印刷	松本の支那委員会委員長就任等。	年は内容より推定。	

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
957	午餐会の招待状	書類	田島道治	松本丞治	昭和26年12月5日	1 枚	印刷	宛先は「学士院会員松本丞治殿」。	封筒あり。	「当日は正午までに坂下門内宮内庁玄関にお出てください。」とのメモあり。
958	俳句4句	書類				1 枚	ペン	テーマは「秋」「鳩」「病」。		
959	リングブック	書類				1 冊	ペン	松本のサインや格言等が記載されているリングブック。		
960	松本健一『評伝佐久間象山』上巻P12～19コピー	書類				4 枚	印刷	象山暗殺の理由について記述された箇所のコピー。		
961	西木正明『間諜二葉亭四迷』講談社、1994の「あとがき」コピー	書類				2 枚	印刷	歴史ミステリー。		
962	『雑兵物語他』のコピー	書類				39 枚	印刷	吉田豊訳、教育社新書、1980。「雑兵物語」は17世紀後半に成立した兵書。	表紙、P32～107。	
963	雑兵物語、上	和本				1 冊	墨書			

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
964	雑兵物語、下	和本				1 冊	墨書			
965	『榎本武揚』の コピー	書類				17 枚	印刷	井黒弥太郎著、新人物往来社、 1975。		クリア ファイル 1点
966	「王安石の革 新政治、北宋 衰亡の因をな す」	新聞	松本丞治		昭和10年代後半	1 枚	印刷	新聞切り抜き。		
967	新聞切抜	新聞			昭和10年代後半	1 枚	印刷	松本丞治と帝国繊維重役、塚越丘 二郎の図。		
968	扇子	扇子				1 本	墨書	漢文。	破損。	
969	扇子	扇子				1 本	墨書	「風」「竹」等と記載。	破損。	
970	団扇	団扇				1 点	墨書	両面に漢文。		
971	額	額				1 点	墨書	色紙に漢文を記し額に収めたもの。		
972	塚越丘二郎の 名刺	名刺	塚越丘二郎	松本丞治	10月30日	1 枚	鉛筆	裏に塚越のメッセージ。「近頃クラブ 食堂ニ拝姿致シマセンガ如何致サレ マシタカト存ジ参上致シマシタサウデ ス」		

松本丞治関係文書目録

番号	タイトル	種類	作成者	宛先	作成年月	数量	記述法	内容等	備考	添付物
20. 封筒・包装・メモ類										
973	卒業證書 丞治坊	封筒					墨書	封筒のみ。		
974	松本丞治	封筒	松本丞治	松本千	大正14年12月10日	1 枚	ペン	165、または166の封筒か？	年月日は消印より。158、165、166、374、376、714はこの封筒に保存。	
975	封筒	封筒				1 枚		記載なし	159、958はこの包装中に保存。	
976	小泉信三他近親者よりのハガキ・封書	封筒				1 枚	ペン		313、314、323～371、382～391、393～396はこの封筒中に保存。	
977	丸筒(丞治)①	メモ				1 枚	ペン		613、617、620～627、977は重ねて丸められた状態で保存。	
978	クリアファイル	ファイル				1 枚			962～964はこのファイル中に保存。	